

環 境 經 済 部

環 境 政 策 課

生 活 環 境 課

農 林 課

観 光 商 工 課

観光まちづくり活動課

1 環境施策推進事業

あきる野市環境基本計画に基づく環境施策の推進や、市民、市内事業所への環境対策の普及啓発事業を実施した。

(1) あきる野市環境審議会の運営

環境政策にかかる計画、報告書等について審議する。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|-------------------------------|
| 平成26年 4月11日 | あきる野市地球温暖化対策地域推進計画(案)について(諮問) |
| 6月9日 | あきる野市地球温暖化対策地域推進計画(案)について(答申) |
| 8月21日 | あきる野市生物多様性地域戦略(案)について(諮問) |
| 9月12日 | あきる野市生物多様性地域戦略(案)について(答申) |

(2) あきる野市都市環境審議会の運営

都市環境に重大な影響を及ぼすと考えられる案件を審議する。

諮問案件がなかったため、開催なし。

(3) あきる野市環境委員会の運営

ア あきる野市環境基本計画に掲げる事業の進捗状況の点検評価や、市、市民及び事業者の協働による取組の企画並びに推進を行った。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|--|
| 平成26年 4月9日 | 会議 1 平成25年度実績報告及び平成26年度スケジュールについて 2 グリーンカーテンコンテストについて 3 あきる野市リサイクルフェアにおけるゴーヤの苗・種の配布について 4 「知る」活動について |
| 5月17日 | あきる野市リサイクルフェア(環境啓発コーナー)参加 1 グリーンカーテン用のゴーヤの苗・種の配布 2 グリーンカーテン啓発チラシ等の配布 「知る」活動 ダンポスト講習会への参加 |
| 6月17日 | 会議 1 グリーンカーテンコンテストについて 2 環境基本計画施策進捗状況の点検について |
| 8月13日～8月18日 | グリーンカーテン啓発事業の実施 グリーンカーテンコンテストの現地確認 |
| 8月28日 | 会議 1 環境基本計画施策進捗状況の点検評価の確認について 2 環境基本計画に対する環境委員会からの意見のとりまとめについて |
| 9月17日 | グリーンカーテン啓発事業の実施 グリーンカーテンコンテスト審査会の開催 |
| 9月24日 | 会議 1 グリーンカーテンコンテストの審査について 2 環境白書について 3 産業祭における「環境展」の出展内容について |
| 10月28日 | 会議 産業祭における「環境展」の出展内容について |

| | |
|-------------|---|
| 11月 8日、9日 | 環境展（あきる野市産業祭エココーナー）参加 1 グリーンカーテンコンテスト結果等の展示 2 「ゴーヤのれしび」の配布 3 ゴーヤ入り焼きドーナツの試食 4 省エネ型生活アンケートの実施 5 地球温暖化対策関係の展示 6 「わたしのエコドライブ宣言」の募集 |
| 11月 9日 | グリーンカーテンコンテスト入賞者表彰 （あきる野市産業祭会場） |
| 平成27年 2月 3日 | 会議 1 「省エネ型生活10か条」の見直しについて 2 「知る」活動について |
| 2月19日 | 「知る」活動 西秋川衛生組合の視察 |

イ 業務委託

| 件 名 | 内 容 | 委 託 料 (円) |
|------------|---------------------------------|-----------|
| 環境基本計画推進業務 | 1 あきる野市環境委員会運営支援 2 環境白書の作成支援 | 2,052,000 |

(4) 自然環境調査の実施

あきる野市環境委員会の下部組織としてあきる野市自然環境調査部会を組織し、各班において自然環境調査を行うとともに、保全に関する検討を行った。

ア あきる野市自然環境調査部会の運営

| 開 催 日 | 内 容 |
|-------------|---|
| 平成26年 4月21日 | 1 平成25年度活動報告及び決算について 2 平成26年度活動計画及び予算について |
| 8月26日 | 1 各班からの調査の中間報告について 2 あきる野市生物多様性地域戦略（案）について |
| 12月 1日 | 各班からの調査の中間報告について |

イ 市民参加による調査の実施

自然環境調査の一環として、調査部会動物班主催で平井川において、市民参加の水生生物調査を実施した。

| 開 催 日 | 内 容 |
|-------------|--|
| 平成26年 9月 6日 | ガサガサで生き物調べ 1 調査箇所 平井川（新開橋下流） 2 参加者 市民 35人 3 調査概要 淡水魚をはじめ多くの水生生物を採取（確認後放流）し、種別の採取数を記録するとともに、調査員による解説等を行った。 |

ウ 業務委託

| 件 名 | 委 託 料 (円) |
|----------|-----------|
| 自然環境調査業務 | 569,000 |

(5) 環境展（あきる野市産業祭エココーナー）の実施

市民への環境啓発のため、あきる野市環境委員会と共同で、あきる野市産業祭エココーナーにおいて、展示等を行った。

| 開催日 | 内容 |
|---------------|---|
| 平成26年11月8日、9日 | 1 グリーンカーテンコンテスト結果等の展示 2 「ゴーヤのれしび」の配布 3 ゴーヤ入り焼きドーナツの試食 4 省エネ型生活アンケートの実施 5 地球温暖化対策関係の展示 6 「わたしのエコドライブ宣言」の募集 7 生物多様性及び外来生物対策の展示等 |

(6) 港区環境交流事業の実施

あきる野市と港区の子どもたちで、互いの異なる自然環境について理解を深めるため、交互開催で交流会を行っている。

今年度は、農業体験や川遊びを通じ、本市の豊かな自然環境について理解を深めた。

| 開催日 | 内容 | 会場 |
|------------|--|-----------------------------|
| 平成26年7月25日 | 事前体験プログラム 参加者 あきる野市 14人(小学3、4年生) | 小宮ふるさと自然体験学校と周辺河川 |
| 8月1日 | 「夏野菜の収穫体験と川あそび」 参加者 1 あきる野市14人(小学3、4年生) 2 港区 14人(小学3、4年生) | あきる野市内の農地、小宮ふるさと自然体験学校と周辺河川 |

(7) グリーンカーテン普及事業の実施

省エネ対策や、夏の節電対策として効果のあるグリーンカーテンの普及啓発を行った。

ア グリーンカーテン用のゴーヤの苗・種の市民配布

あきる野市リサイクルフェア会場内において、あきる野市環境委員会と共同で、ゴーヤの苗・種の市民配布を行った。

| 開催日 | 内容 |
|------------|--|
| 平成26年5月17日 | あきる野市リサイクルフェア（環境啓発コーナー） ゴーヤの苗・種の配布 1 苗 900ポット（1人3ポット、300人） 2 種 150袋（1人1袋（約12粒入）、150人） |

イ 公共施設でのグリーンカーテンの実施

子どもたちをはじめ市民への普及啓発のため、市立小中学校、保育園等にゴーヤの苗・種を配布し、グリーンカーテンの実施を促進した。

ウ グリーンカーテンコンテストの実施

市民、市内事業者への普及啓発の一環として、あきる野市環境委員会と共同でグリーンカーテンコンテストを実施した。

受賞者へは、平成26年11月9日開催の、あきる野市産業祭会場にて表彰を行い、賞状と副賞を贈呈するとともに、取組内容（写真等）については、環境展（あきる野市産業祭エココーナー）、市ホームページ、市役所1階コミュニティホール、五日市出張所1階ロビーで展示した。

| 参加数 | 入賞 |
|----------------|------------------------------|
| 1 住宅部門（個人） 13件 | 1 住宅部門（個人）最優秀賞 1件、優秀賞 4件 |
| 2 団体部門 3件 | 2 団体部門 最優秀賞 1件、優秀賞 1件、特別賞 1件 |

(8) エコドライブの推進

安全運転とともに、二酸化炭素排出量の少ない運転となるエコドライブの普及事業を実施した。

ア 「わたしのエコドライブ宣言」の実施

あきる野市産業祭エココーナーにおいて、「わたしのエコドライブ宣言」の参加者に、車両貼付用エコドライブ啓発マグネットシートを配布するとともに、既にエコドライブ宣言をした方のマグネットシート貼付写真を掲示して、「エコドライブの輪」の拡大に努めた。

| 開催日 | 内容 |
|--------------------|---|
| 平成26年11月 8日、 9日 | あきる野市産業祭エココーナー 「わたしのエコドライブ宣言」参加者数 242人 |

イ 普及啓発の取組

エコドライブの普及のため、庁用自動車にエコドライブ啓発ステッカーの貼付を行うとともに、市職員が市民の模範となるよう、給油時の記録の徹底による庁用自動車の燃費把握を行った。

2 ふるさとの緑地に関する事業

豊かな緑を確保するとともに、良好な緑地環境を維持するため、あきる野市緑地保全審議会の運営、保存緑地の管理及び緑化指導等を行った。

(1) あきる野市緑地保全審議会の運営

緑の保全と緑化の推進に寄与する保存緑地の指定に関し、審議する。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|-------------|
| 平成26年 4月 9日 | 公開緑地の指定について |

(2) 保存緑地制度の運用

保存緑地制度の運用により、市内の良好な緑の確保に努めた。

ア 保存緑地等の管理

市の管理する保存緑地及び緑地について、業務委託等にて、剪定、整理伐採を行い、適正な状態を維持した。

| 件名 | 内容 | 委託料(円) |
|---------|-------------------|-----------|
| 緑地等管理業務 | 剪定、整理伐採及び補修工事 16件 | 3,819,094 |

イ 保存緑地補助金の交付

保存緑地に指定された樹林地及び屋敷林の管理に対する補助金を交付した。

| 件名 | 内容 | 補助金額(円) |
|------------|------------|---------|
| 保存緑地樹林地補助金 | 3箇所 7,677㎡ | 155,906 |
| 保存緑地屋敷林補助金 | 1件 | 10,000 |
| 保存樹木管理費補助金 | 1件 | 83,500 |

(3) 緑化の指導等

ア ふるさとの緑地保全条例に基づく指導

500㎡以上の面積の敷地における建築物、工作物等の設置や、宅地造成その他土地の区画形質の変更の行為に対し緑化の指導を行い、届出書を受理した。

(ア) 緑化計画書の届出 11件

(イ) 宅地造成等に関する届出 14件

イ 工場立地法の届出

工場立地法による特定工場の新設や増設などに伴い、工場立地法及び工場立地法地域準則条例に基づき、緑地の確保等の指導を行い、届出書の受理などを行う。

新設、変更又は廃止の届出がなかったため、受理件数なし。

(4) 横沢入里山保全事業

里山保全地域に指定されている横沢入地区の管理運営事業を実施した。

ア 横沢入里山保全地域運営協議会への出席

ボランティア、地域住民、農林業団体、東京都、市等で構成される協議会に参画し、管理運営に必要な協議を行った。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|---|
| 平成26年11月26日 | 1 平成26年度活動報告(中間) 2 外来種対策の報告 3 保全地域における希少種保全策について 4 希少種等盗掘・持去り等被害対策について |

イ 拠点施設等の管理

東京都からの委託により、横沢入地区の拠点施設等の管理を実施した。

ウ 業務委託

| 件名 | 内容 | 委託料(円) |
|--------------|---|-----------|
| 里山保全地域管理業務 | 1 利用者や自然環境の状況等の確認のための保守巡回 2 草刈・不法投棄物・一般ごみ回収などの保守管理 | 2,311,200 |
| 拠点施設管理・清掃等業務 | 1 拠点施設の入口及びトイレ等の開錠、施錠 2 施設内のトイレの清掃 3 施設内の清掃 | 855,306 |
| 浄化槽保守点検業務 | 1 浄化槽の維持管理 2 浄化槽の汚泥汲取り及び清掃 | 70,416 |
| 支障木伐採等業務 | 1 地区内の支障樹木、枝等の剪定及び伐採 2 ロープ柵の作成 | 554,020 |

3 生物多様性保全事業

市内の自然環境の保全と活用のため、あきる野市生物多様性地域戦略を策定するとともに、生態系の保全のため、外来生物対策を実施した。

戦略は、本市の自然環境の特性を踏まえ、独自性及び実効性を備えた内容となり、生物多様性に関する施策の方向性を示すものとなった。また、都内の市区町村においても先駆的に取組を開始した外来生物対策についても、生息状況の確認などにより、捕獲数の増加が図られた。

(1) あきる野市生物多様性地域戦略の検討

ア 市民との協働により、独自性及び実効性のある戦略を策定するため、あきる野市生物多様性地域戦略策定検討委員会を組織し、検討を行った。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|--|
| 平成26年 4月30日 | 会議 1 地域区分の変更について 2 あきる野市生物多様性地域戦略(案)第1章～第4章について 3 地域ごとの100年後の姿(望ましい姿)について |
| 6月24日 | 会議 1 望ましい姿について 2 あきる野市生物多様性地域戦略(案)第4章～第6章について |
| 7月22日 | 会議 あきる野市生物多様性地域戦略(案)について |
| 7月28日 | 市長報告 あきる野市生物多様性地域戦略(案)を市長に報告 |

イ 業務委託

| 件名 | 内容 | 委託料(円) |
|---------------------|---|-----------|
| 生物多様性地域戦略策定業務 | 1 生物多様性地域戦略策定検討委員会及び環境審議会の開催支援 2 パブリックコメントの支援 3 生物多様性地域戦略及び概要版の作成 | 3,024,000 |
| 「生物多様性あきる野戦略」印刷製本業務 | 「生物多様性あきる野戦略」の本編及び概要版の印刷製本 | 1,540,080 |

(2) 外来生物対策の実施

生態系に被害を与えている外来生物（アライグマ、ハクビシン）について、あきる野市自然環境調査部会、森林レンジャーあきる野の調査結果及び市民目撃情報を基に生息場所を特定し、町内会・自治会、地権者等の協力のもと、市内全域で捕獲を行った。

| 実施日 | 内容 |
|-----------------------------|--|
| 平成26年 4月 1日 ～平成27年 3月31日 | 1 実施箇所等 ワナ設置箇所 24地区 53箇所 ※1箇所について、1～3地点実施 2 捕獲実績 (1) アライグマ 49頭 (2) ハクビシン 7頭 |

4 地球温暖化対策事業

あきる野市地球温暖化防止対策実行計画に基づく取組の推進、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく計画の検討を行った。

(1) 地球温暖化対策地域推進計画の検討

市民や事業所の活動を含む、あきる野市全域の温室効果ガス排出量の削減計画として、あきる野市地球温暖化対策地域推進計画を検討し、策定した。

(2) 温室効果ガス排出量等の集計

ア あきる野市第三次地球温暖化防止対策実行計画に基づき、市施設の光熱水及び冷媒封入設備の状況、用紙購入量等の管理を行い、温室効果ガスの排出抑制を推進した。

イ 業務委託

| 件名 | 内容 | 委託料(円) |
|-------------------|--|---------|
| 地球温暖化防止対策進行管理集計業務 | 温室効果ガスの総排出量その他環境負荷及び計画の目標の状況などの点検 1 本年度実績の調査 2 前年度の実績値の全体集計 3 課・施設別点検報告 | 850,500 |

(3) 新エネルギー・省エネルギー機器設置費補助金の交付

住宅用新エネルギー・省エネルギー機器の普及促進及び省エネルギーに関する意識の向上を図るため、住宅に機器を設置する者に対し、その費用の一部の補助を行った。

※ガス発電給湯器（エコウィル）についても補助を予定していたが、平成26年度は申請がなかった。

| 機 器 | 設置基数 | 補 助 金 額 (円) |
|-------------------------------------|------|-------------|
| 太陽光発電システム | 22 | 1,593,000 |
| 太陽熱利用システム | 1 | 20,000 |
| CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート) | 10 | 300,000 |
| 潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ) | 5 | 75,000 |
| 燃料電池(エネファーム) | 1 | 40,000 |

(4) 省エネ推進の取組

省エネモニターに登録している市民の家庭のデータを基にした二酸化炭素排出量、省エネ型生活10か条、環境家計簿の取組などを市ホームページ等で紹介し、市民の省エネに向けた意識啓発を図った。

ア 省エネモニターの推進

省エネモニターに登録し、データを提供していただいた市民の家庭(138世帯)について、月々の二酸化炭素排出量を計算したグラフ等を作成し、各家庭に送付するとともに、登録世帯の二酸化炭素排出量、各エネルギー使用量の平均値などを算出し、省エネモニターの方が実施している「私のひと工夫」と合わせて、市ホームページにより市民に周知した。

イ 省エネ型生活10か条、環境家計簿の取組の推進

省エネの代表的な取組を示す「省エネ型生活10か条」や、エネルギー消費量を入力することで、各家庭の二酸化炭素排出量を知ることができる「環境家計簿」の取組を市ホームページ等により周知した。

1 郷土の恵みの森づくり

郷土の恵みの森構想による地域との協働の森づくりとして、町内会・自治会が主体となり取り組んでいる昔道や尾根道の補修、景観の整備等を行う郷土の恵みの森づくり事業に対して交付金を交付した。平成26年度は、景観整備事業に網代自治会が新たに加わるなど、協働の森づくりの取組が進められている。

(1) 昔道・尾根道補修等事業

| 町内会・自治会名 | 内 容 | 期間 (年目) | 距離 (k m) | 階段 (m) | 標識 (か所) | 金 額 (円) |
|--------------------|---------------|------------|-------------|-----------|------------|------------|
| 深沢自治会 | 大カシ・堀田尾根道整備事業 | 5 | 3.8 | 200 | 15 | 392,100 |
| | 大杉への探索路整備事業 | 2 | 0.6 | 100 | 7 | 102,900 |
| 戸倉東部自治会 戸倉西部自治会 | 日向峰道補修等事業 | 5 | 1.5 | 0 | 0 | 113,400 |
| 養沢自治会 | サルギ尾根登山道補修事業 | 5 | 3.0 | 0 | 11 | 293,700 |
| | 大野道補修事業 | 2 | 1.4 | 200 | 2 | 215,520 |
| 三内自治会 | 天竺山周辺散策道整備事業 | 5 | 1.2 | 0 | 0 | 110,880 |
| 樽自治会 | 金比羅山接続登山道整備事業 | 4 | 0.6 | 50 | 5 | 64,200 |
| 高尾自治会 | 高尾神社周辺尾根道整備事業 | 4 | 1.2 | 150 | 6 | 114,840 |
| 菅生町内会 | 菅生南尾根周遊道整備事業 | 4 | 4.0 | 0 | 11 | 135,000 |
| | 菅生北尾根周遊道整備事業 | 5 | 3.8 | 0 | 13 | 148,000 |
| 合 計 | | — | 21.1 | 700 | 70 | 1,690,540 |

(2) 景観整備事業

| 町内会・自治会名 | 内 容 | 期間 (年目) | 金 額(円) |
|----------|------------------|------------|-----------|
| 深沢自治会 | 深沢川周辺景観整備事業 | 5 | 300,000 |
| | 南沢地区景観整備事業 | 5 | 300,000 |
| 軍道自治会 | 軍道地区石原沢景観整備事業 | 5 | 300,000 |
| | 軍道地区まがめひろば景観整備事業 | 2 | 100,000 |
| 乙津自治会 | 乙津地内景観整備事業 | 4 | 300,000 |
| 落合自治会 | 加茂原周辺景観整備事業 | 4 | 300,000 |
| 青木平自治会 | 西青木平橋周辺景観整備事業 | 4 | 300,000 |
| 寺岡自治会 | 二反坂周辺景観整備事業 | 4 | 300,000 |
| 山下自治会 | 堂沢周辺景観整備事業 | 4 | 300,000 |
| 小机自治会 | まいまい坂周辺景観整備事業 | 4 | 300,000 |
| 網代自治会 | 弁天山公園周辺景観整備事業 | 1 | 300,000 |
| 合 計 | | — | 3,100,000 |

(3) イベントの実施・参加

ア 講演会

(ア) 実施日 平成26年4月24日

(イ) 場 所 五日市会館

(ウ) 内 容

都立五日市高校の総合学習「地球環境」講座の一環として、健全な森づくり、健全な森における生物多様性などについて森林レンジャーあきる野が講演を行った。

(エ) 参加者 都立五日市高校2年生 約120人

イ エコプロダクツ2014

平成26年12月11日から13日まで、東京ビッグサイトで開催された、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」におけるエコプロダクツ2014に出展し、郷土の恵みの森づくり事業や森林レンジャーあきる野の取組をPRした。

(4) 郷土の恵みの森づくり事業基金

郷土の恵みの森づくり事業の持続的な展開に必要な財源を確保するため、「郷土の恵みの森づくり事業基金」を創設し、市民や都民、企業などからの寄附を積み立てている。

また、サントリーフーズ㈱、新四季創造㈱及びあきる野市の三者の契約に基づき、秋川溪谷瀬音の湯に設置した清涼飲料水の自動販売機の売上金の一部を郷土の恵みの森づくり事業に指定寄附をしていただいている。

(5) その他の事業

11月8日、9日に開催したあきる野市産業祭において、森林レンジャーあきる野が調査を進めている市内の動植物や滝・沢、巨木などの地域資源の写真展示を行った。

また、インターンシップ実習生の受入れ及び市内全小学校の校外学習に同行し、市内の自然環境や生物の多様性について解説した。

2 森林レンジャーあきる野

(1) 森林レンジャーあきる野について

郷土の恵みの森構想に基づく森づくりをより具体的に進めるため、平成22年5月に専門知識をもつ4人で組織する「森林レンジャーあきる野」を設置した。

森林レンジャーあきる野は、町内会・自治会が行う昔道や尾根道の補修、景観の整備等を地域と協働で実施している。また、登山道や山林地帯を巡視し、整備・補修するとともに、市内に生息する動植物の調査、滝や沢、巨木といった地域資源の掘り起こしなども行っている。さらに、地域の森づくりに関連した自然環境体験イベントの開催など、森とその周辺にある地域資源のもつ魅力を市内外に向けて発信している。

(2) 活動状況

| 実施日 | 内 容 | 参加者数 |
|-------------|--------------------------|------|
| 平成26年 4月12日 | まいまいクラブ（自然体験、馬頭刈山登山） | 16 |
| 4月15日 | 増戸小学校校外学習 | |
| 4月17日 | 五日市小学校校外学習 | |
| 4月23日 | 都立五日市高校講演会（地球環境講座） | |
| 5月20日 | 屋城小学校校外学習 | |
| 5月22日 | 拝島第2小学校校外学習 | |
| 5月31日 | 深沢川周辺景観整備事業（深沢地区） | |
| 6月15日 | 東京都山岳連盟（センサーカメラの利用方法と活用） | 13 |
| 6月21日 | 加茂原周辺景観整備事業（落合地区） | |
| 7月10日 | 日向峰道補修等事業（戸倉地区） | |
| 7月15日 | 東秋留小学校校外学習 | |
| 8月20日、21日 | 学生インターン研修対応（明星大学等） | 3 |
| 8月23日 | 新宿の森イベント（戸倉盆堀地区） | |
| 8月25日 | 市立小学校理科教員研修 | |
| 9月 3日 | 市内保育園保育士研修（自然観察） | 20 |
| 9月 5日 | 一の谷小学校校外研修 | |

| | | | |
|-------|--------|-------------------------|----|
| 平成26年 | 9月10日 | 西秋留小学校校外研修 | |
| | 10月2日 | 草花小学校校外研修 | |
| | 10月4日 | 二反坂周辺景観整備事業（寺岡地区） | |
| | 10月14日 | 前田小学校校外学習 | |
| | 10月17日 | 南秋留小学校校外学習 | |
| | 10月21日 | 多西小学校校外学習 | |
| | 10月25日 | 深沢川周辺景観整備事業（深沢地区） | |
| | 10月27日 | 増戸小学校校外学習 | |
| | 11月30日 | 東京都山岳連盟（外来種の生物と生態系への影響） | 10 |
| | 12月6日 | 高尾神社周辺尾根道整備事業（高尾地区） | |
| 平成27年 | 2月7日 | 高尾神社周辺尾根道整備事業（高尾地区） | |
| | 2月8日 | 菅生北尾根周遊道整備事業（菅生地区） | |
| | 3月15日 | 菅生北尾根周遊道整備事業（菅生地区） | |
| | 3月15日 | 加茂原周辺景観整備事業（落合地区） | |
| | 3月29日 | 菅生南尾根周遊道整備事業（菅生地区） | |

3 森林サポートレンジャーあきる野

郷土の恵みの森構想の実現に向け、町内会・自治会との協働により、郷土の恵みの森づくりを進めるため、市職員及び市民等による「森林サポートレンジャーあきる野」が各町内会・自治会が行う尾根道の補修、景観の向上等の森づくり事業や各種の森づくりイベントなどの支援活動を行った。

(1) 隊員の構成

ア 人数 106人（平成27年3月31日現在）

イ 内訳

（ア）市職員 56人

（イ）市民 24人（うち企業1社2人）

（ウ）市民以外 26人

(2) 活動状況

| 実施日 | 内容 | 参加者数 |
|-------------|---------------------|------|
| 平成26年 5月31日 | 深沢川周辺景観整備事業（深沢地区） | 18 |
| 6月21日 | 加茂原周辺景観整備事業（落合地区） | 8 |
| 7月27日 | 加茂原周辺景観整備事業（落合地区） | 4 |
| 8月23日 | 深沢川周辺景観整備事業（深沢地区） | 8 |
| 10月4日 | 二反坂周辺景観整備事業（寺岡地区） | 13 |
| 10月25日 | 深沢川周辺景観整備事業（深沢地区） | 12 |
| 12月6日 | 高尾神社周辺尾根道整備事業（高尾地区） | 5 |
| 平成27年 2月7日 | 高尾神社周辺尾根道整備事業（高尾地区） | 8 |
| 2月8日 | 菅生北尾根周遊道整備事業（菅生地区） | 5 |
| 3月15日 | 菅生北尾根周遊道整備事業（菅生地区） | 5 |
| 3月15日 | 加茂原周辺景観整備事業（落合地区） | 1 |
| 3月29日 | 菅生南尾根周遊道整備事業（菅生地区） | 6 |
| | 合計 | 93 |

4 森の子コレンジャー

森づくりの推進役である森林レンジャーあきる野と一緒に、あきる野の自然と文化を守り引き継ぎ、郷土愛を持った人材を育てることを目的に、第4期森の子コレンジャー（公募で募集した小学4年生から6年生までの20人）が1年間活動した。

また、第2期、第3期の森の子コレンジャーも、自分たちで活動した森などの整備を行った。

(1) 第4期活動状況

| 実施日 | 内 容 |
|-------------|--|
| 平成26年 5月15日 | 森の子コレンジャー保護者説明会（五日市出張所） ・年間の活動計画と活動方針について |
| 5月18日 | 始動式、森の散策（小宮ふるさと自然体験学校周辺） |
| 6月13日 | 調査（痕跡、森、鳥、植物・昆虫） （五日市出張所から金比羅尾根） |
| 8月 3日 | 「新宿の森・あきる野」のイベントのための事前調査と準備 （有志：戸倉地区） |
| 8月17日 | どんぐり豊凶調査（落合・小宮地区） |
| 8月23日 | 「新宿の森・あきる野」下草刈り、ガイドツアー （有志：戸倉地区） |
| 9月 7日 | どんぐり豊凶調査及び熊注意喚起ポスター作り （有志：落合・小宮地区） |
| 10月19日 | どんぐり豊凶調査（落合・小宮地区） |
| 11月16日 | 動植物の調査登山と森の巡視（深沢地区・金比羅尾根） |
| 11月24日 | 野鳥観察（有志：切欠地区） |
| 12月14日 | ピオトープ作り（小宮地区） |
| 平成27年 1月18日 | ピオトープ作り（小宮地区） |
| 2月21日 | トウキョウサンショウウオ・シンポジウム （有志：トヨタ・ドライビングスクール） |
| 3月 8日 | 終了式（小宮ふるさと自然体験学校） |

(2) 第2期、第3期活動状況

| 実施日 | 内 容 |
|-------------|--|
| 平成26年 7月27日 | 〔第3期〕第3期森の子コレンジャーが植樹したコナラの植樹地の下草刈り（戸倉地区） |
| 8月 6日 | 〔第2期〕第2期森の子コレンジャーが活動した森の整備 （有志：小宮地区） |
| 平成27年 3月14日 | 〔第2期〕第2期森の子コレンジャーが植樹したクマの森調査と栗の植樹（有志：小宮地区） |

5 小宮ふるさと自然体験学校の運営

平成24年3月31日をもって廃校となった小宮小学校を、地域や自然環境に対する正確な知識と地域や自然を大切に思う気持ちを統合させた環境教育の推進を図る拠点施設とするため、小宮ふるさと自然体験学校を平成24年9月1日に開校した。

この小宮ふるさと自然体験学校を拠点として、主に幼児や小学生を対象とした各種の自然体験事業等を実施している。体験者数も年々増加していることから、今後も事業の推進に努める。

(1) 自然体験事業等

| 内 容 | 利用人数 |
|----------------------------|-------|
| あきる野市の自然体験事業（森っこサンちゃんクラブ等） | 92 |
| 市内小中学校の自然体験事業 | 979 |
| 団体の自然体験事業（市内の団体） | 1,204 |
| 団体の自然体験事業（市外の団体） | 664 |

| | |
|-----------|-------|
| 森の子コレンジャー | 142 |
| 視察（東京都） | 8 |
| 見学（校内見学） | 313 |
| 合 計 | 3,402 |

(2) その他イベント等

| 内 容 | 利用人数 |
|----------------------------|-------|
| イベントの実施（環境省合同イベント） | 19 |
| ふれあい交流事業 | 605 |
| スポーツ開放事業（体育館：卓球、バスケットボール等） | 714 |
| スポーツ開放事業（グラウンド：グラウンドゴルフ等） | 129 |
| その他（自然体験事業下見、映画撮影支援等） | 506 |
| 合 計 | 1,973 |

6 産学公の取組

(1) 産学公連携による森づくり

郷土の恵みの森構想等に基づき、菅生地区で取り組む森林の保全・活用及び地域の活性化についての調査・研究並びにこれらの活動及びその担い手の育成などについて、平成23年7月13日、「NECフィールドディング株式会社、明星大学及びあきる野市との連携による自然環境保全活動等に関する協定書」を締結し、産学公が連携して取り組んでいる。

菅生大沢地区の市が所有する山林では、土壌改良を行うとともに一部植樹が行われるなどの取組が進められている。

(2) あきる野菅生の森づくり協議会

協定書に基づく森づくりの取組を具体的に進めていくため、平成23年8月8日、菅生町内会、明星大学、NECフィールドディング株式会社、あきる野青年会議所、特定非営利活動法人ふるさとの森づくりセンター及びあきる野市により「あきる野菅生の森づくり協議会」が設置された。平成24年度からは、この協議会に西多摩マウンテンバイク友の会が加わり、菅生地区で取り組む里地活性化事業や里山活性化事業の検討等を行うとともに、各種事業を実施した。

| 開 催 日 | 内 容 |
|-------------|---|
| 平成26年 6月18日 | 第12回協議会 1 平成25年度事業報告について 2 平成25年度決算報告について 3 森林・山村多面的機能発揮対策交付金の採択について 森林・山村多面的機能発揮対策交付金活用におけるあきる野菅生の森づくり協議会活動規約の承認について 4 平成26年度事業計画（案）について 5 平成26年度予算（案）について |
| 平成27年 1月28日 | 第13回協議会 1 平成26年度事業の実施状況（4月～12月）について 2 3月までの事業予定について 3 来年度の事業予定について ・交付金の応募状況 ・行事等の予定について 4 その他 |

(3) 里地活性化事業

ア 人材育成講座（農業）あきる野のうぎょう塾について

森づくりと連携した農業技術の継承や農業者の育成を図り、地域を活性化させるため、野菜を育てながら農業の基礎を学ぶ人材育成講座として前年度の受講者10名と広報あきる野で募集した新規受講者4名を加えて実施した。

本講座は、昨年に引き続き地元菅生町内会に講師をお願いし、毎月1回（土曜日）、座学と実地を行い、毎週木曜日に畑での作業日を設けて作物の栽培を行った。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|--|
| 平成26年 5月 4日 | 第1回 1 座学 野菜（葉菜・果菜・根菜など）の植物学的分類や畑の土壌条件等、午後の作業の植付け時の注意点と栽培ポイント等について 2 実地 講義のとおり肥料を施した畝をつくり、キュウリ、トマトの植付け作業 |
| 5月18日 | 第2回 1 座学 野菜（キュウリ、インゲン、ピーマン、サトイモ）の栽培ポイントについて 2 実地 前回作付けしたキュウリ、トマトの支柱の設置、支柱を固定する「建仁寺結び」の実習 |
| 6月 8日 | 第3回 1 座学 野菜（ナス、ピーマン）の栽培ポイントについて特に、ナスに係る「収穫追肥」について 2 実地 キュウリ、トマトの支柱への整枝・誘引、不要な芽の芽欠き作業 |
| 7月 6日 | 第4回 1 座学 野菜（ネギ、ラッキョウ、トウモロコシ、モロヘイヤ）の栽培やコンテナ栽培等、無農薬栽培の際の農薬に代わる植物エキスを利用した「元気液」について 2 実地 トウモロコシの播種や一本ネギの植付け、ナス・トマト等の収穫作業 |
| 8月17日 | 第5回 1 座学 ハクサイの栽培ポイントとナスの更新剪定について 2 実地 ハクサイの土づくりと播種。ナスの更新剪定やトマトの芽欠き、収穫作業等 |
| 9月14日 | 第6回 1 座学 野菜（コールラビ、ダイコン、ハクサイ、キャベツ）の栽培ポイントについて 2 実地 キャベツの定植作業やダイコン、ニンジン、チンゲンサイ等の播種、以前作付けした野菜の収穫作業等 |
| 10月12日 | 第7回 1 座学 野菜（シュンギク、ミズナ、レタス）の栽培ポイントについて 2 実地 これまでに作付けしたキャベツ等の作物についた害虫の手による駆除作業。ミズナやシュンギクの播種、ネギの土寄せ、以前作付けした野菜の収穫作業等 |
| 11月 9日 | 第8回 1 座学 野菜（ノラボウナ、カブ、ラディッシュ、ハウレンソウ、コマツナ、ニンニク、タマネギ、ブロッコリー）の栽培ポイントについて 2 実地 前回播種したシュンギク等の周りの草取り、タマネギの定植やネギの土寄せ、以前作付けした野菜の収穫作業等 |

| | |
|------------|---|
| 平成26年12月7日 | 第9回 1 座学 野菜（ソラマメ）の栽培ポイント、野菜の保存方法、越冬する畑の病害虫とその退治法について 2 実地 耕作地周辺の草取りやタマネギの補植、以前作付けした野菜の収穫作業等 |
| 平成27年1月18日 | 第10回 1 座学 堆肥作りのポイント、栽培中や保存中の野菜の農薬を使わない病害虫対策について 2 実地 ミズナ、コマツナ、ダイコン、カブ等の収穫と耕作地の整備 |
| 2月8日 | 第11回 1 座学 ソラマメの栽培のポイント、野菜の保存方法や越冬する畑の病害虫とその退治法について 2 実地 雨天のため実地作業は中止 |
| 3月8日 | 第12回 1 座学 花、野菜づくりの基本についての総括と土づくり、畑の土を知るポイント、苗の作り方、肥料について 2 実地 雨天のため実地作業は中止 |

イ 農産物の特産化について

高齢化や後継者不足等により耕作や手入れがされなくなった農地等を活用し、菅生地区の気候風土に適した農作物について、流通を意識して生産することにより、地域住民の連帯や経済的な助けとなるよう農産物の特産化に取り組んだ。

今年度、特産物として栽培に取り組んだものは、トマト（フルティカ・モモタロウ）やシイタケ、ヒラタケ、ナス、ピーマン、ニンジン、三浦ダイコンなど、根菜や葉物、その他13品目の農産物を生産、販売している。

農産物の栽培については、野菜の苗を購入する形で行ってきたが、販売額に対する野菜苗の購入費の割合が非常に大きく利益につながらないため、野菜苗栽培に取り組むこととし、寒い時期から苗栽培ができるよう、電熱線ヒーターを使った温床栽培の取組を始めた。

販売は、市役所1階にある福祉喫茶「トライアングル」のほか、菅生地区の夫婦橋横の建物を借り受け、直売所として利用している。

この、夫婦橋横の直売所は、今後、協議会の現地拠点施設として会議などもできるような施設となる予定である。

| 項目 | 内容 |
|---------|---|
| トマト等野菜類 | 本格栽培を実施し、菅生の現地直売所等で販売した。 |
| キノコ類 | 菅生若宮子ども体験の森（市有地）において、椎茸の栽培に取り組んだ。収穫したものは菅生の現地直売所等で販売した。 |
| 山菜 | ミョウガやコゴミ、ウド等を選定し、小規模試験栽培を行い販売した。 |
| ブルーベリー | 遊休農地に植え付けを行い、収穫したものは菅生の現地直売所等で販売した。 |

(4) 里山活性化事業

ア ワークショップ（保全活動と育成）について

あきる野市が所有する菅生大沢地区の山林を豊かな里山へ再生するため、ワークショップ形式で利活用の検討を進めるとともに、下草刈りや灌木類の伐採作業などを行った。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|---|
| 平成26年 4月12日 | 第1回 ・ビオトープ周辺から公園予定地、林縁部下のヒサカキなどの灌木類を伐採した。 ・巻枯をした杉を伐採し、ベンチなどに加工、公園予定地に設置した。 |
| 5月25日 | 第2回 ・明星大学による環境基礎ゼミ野外学習で、NECフィールドイングリッドあきる野「竹取物語」と西多摩マウンテンバイク友の会の指導で、大沢地区の草刈り、奥の院への道脇の杉の巻枯間伐を行った。 |
| 9月 6日 | 第3回 ・ビオトープ周辺の夏草及び上部へ上がる道沿いの刈払いを実施した。 |
| 10月 4日 | 第4回 ・マウンテンバイクコース周辺の整備を行った。 |
| 10月11日 | 第5回 ・マウンテンバイクコースの修復整備、周辺の整地作業を行った。 |
| 11月29日 | 第6回 ・前回に引き続き、範囲を広げて刈払いを実施した。 ・ビオトープ向かいの真竹の刈払いを行った。 |
| 12月 3日 | 第7回 ・林縁部の灌木の伐採など樹林下の整備を行った。 |
| 12月20日 | 第8回 ・林縁部の灌木の伐採など樹林下の整備を行った。 |
| 平成27年 1月12日 | 第9回 ・マウンテンバイクコース周辺の林縁部の斜面の下草刈りや灌木の伐採を行った。 |
| 1月18日 | 第10回 ・マウンテンバイクコース周辺の林縁部の斜面の下草刈りや灌木の伐採を行った。 |
| 1月24日 | 第11回 ・林縁部の灌木の伐採作業、及び倒木処理を行った。 |
| 2月21日 | 第12回 ・林縁部の灌木の伐採作業、及び倒木処理を行った。 |
| 3月 7日 | 第13回 ・上部平坦地と斜面部分にサクラ（天の川）を植樹した。 ・植樹した苗木が風で倒れないように支柱を設置した。 |

イ 自然環境教育について

体験事業や講座を通じて、森づくりや自然環境保全等の担い手を育成するため、環境教育イベントを実施した。

(ア) 里山・環境教育体験イベント

| 開催日 | 内容 |
|-------------|--|
| 平成26年10月26日 | 「あきる野菅生マウンテンバイクツーリングとスクール」 菅生地区の広葉樹林の中で、森を感じられる体験として、マウンテンバイクを使ったイベントを行った。いつもとは違う体験をすることにより、いろいろな森の楽しみ方を知るとともに、森の大切さを感じるイベントとなった。 |

| | |
|-------------|---|
| 平成26年11月22日 | 「あきる野菅生ツリークライミング体験」 専用のロープや安全保護具を利用して木に登り、いつもとは違う角度から森に触れたり、森の材料を使って森と親しんだりするなど、五感を使って自然との一体感を味わうイベントを開催した。 |
| 12月14日 | 「かくれが作り&里山探検」 菅生高校東側の市の山林を使って、山林内の地形や環境を知るための散策をした。また、かくれが作りとして、竹を使って屋根作りや地ならしなどを行った。 |
| 平成27年 2月 7日 | 「親子で体験「シイタケのほだ木づくりと駒打ち体験」」 菅生若宮子ども体験の森で、伐採したコナラを使ってシイタケのほだ木作りを親子で体験した。普段、何気なく食べているシイタケがどのように作られているのか実感できるイベントとなった。 |
| 2月15日 | 「マウンテンバイカーと地域住民による森づくり活動報告会と植樹」 ・マウンテンバイカーが菅生地区でどのように受け入れられてきたか、山を走るだけでなく自然保護や地元との交流の重要性をこれまでの活動の経過を通して参加者に説明した。 ・菅生大沢地区での活動内容や今後の展開を報告するとともに、サクラ（天の川）とケヤキの苗木を植樹した。 |

(イ) 木こり講座

| 開催日 | 内 容 |
|--------------------|---|
| 平成26年 8月23日、24日 | 第1回 ・チェーンソー取扱いの安全衛生講習を、木こり講座の受講者5名が受講した。 |
| 9月 1日、 2日 | 第2回 ・チェーンソー取扱いの安全衛生講習を、木こり講座の受講者1名が受講した。 |
| 9月22日、23日 | 第3回 ・チェーンソー取扱いの安全衛生講習を、木こり講座の受講者2名が受講した。 |
| 12月 6日 | 第4回 ・昨年の基礎編に引き続き、今年度は実践的な内容として、コナラを伐採し、シイタケ栽培用のほだ木の切り出しを行った。 ・切り出したほだ木は2月7日に実施した「シイタケ駒打ち体験」イベントで使用した。 |
| 平成27年 1月11日 | 第5回 ・前回伐採したコナラからシイタケ用のほだ木の切り出しを行い、伐採したほだ木を集積した。 |
| 2月 5日、 6日 | 第6回 ・チェーンソー取扱いの安全衛生講習を、木こり講座の受講者1名が受講した。 |
| 2月21日 | 第7回 ・コナラ数本の伐採を実施し、ほだ木の切り出し作業を行った。 ・ほだ木にシイタケ菌の打込作業を行った。 |

(ウ) 高速炭化炉の設置と火入れ式

里山活性化事業において伐採するコナラなどを里地活性化事業で有効活用するため、足利工業大学附属高等学校電気科の岩崎眞理教諭より高速炭化炉を寄贈していただいた。今後、炭焼きを行い、特産化用畑地において土壌改良肥料として活用する。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|---|
| 平成27年 1月25日 | <ul style="list-style-type: none"> ・岩崎眞理教諭の指導により「高速炭化炉」設置作業を行い、コナラの炭焼作業を実施し、987℃まで上昇したことを確認した。 ・出来上がった炭の取り出しを行い、今後、特産化用畑の土壌改良肥料として活用する。 |

ウ 菅生若宮子ども体験の森の管理

平成24年度までは地元町内会長等によって組織された「菅生若宮子ども体験の森事業実行委員会」に業務委託していたが、平成25年度からは「あきる野菅生の森づくり協議会」の事業に統合した。

薪炭材として利用されていたコナラなどが利用されなくなったことから大径木となり、枝折れが発生するなどしているため、「木こり講座」において伐採を進め、萌芽更新を図っている。伐採した樹木はシイタケのほだ木として利用し、シイタケ栽培も行っている。

7 秋川流域ジオパーク推進会議

秋川流域は、緑と清流に恵まれ、歴史と文化が育まれた大地の中に、古生代から新生代にかけての8つの地層がまとまった形で分布しており、それぞれの地層からは、ステゴドンゾウをはじめ、海や陸に生きた生物の化石が数多く発見されていることから、化石の宝庫といえる全国でも有数の地域である。

このような貴重な大地と自然、文化を活用して、観光や商業など、地域の活性化を目指すため、秋川流域3市町村が連携して設置した「秋川流域ジオパーク推進会議」により、日本ジオパークの認定に向けた取組を進めている。

平成25年度から実施している人材育成（ガイド養成）講座の受講者から積極的な協力が得られており、今後の展開に大きく寄与するものと思われる。

(1) 秋川流域ジオパーク推進会議の開催

秋川流域ジオパーク構想を推進するため、秋川流域ジオパーク推進会議を開催した。

| 開催日 | 内容 |
|-------------|--|
| 平成26年 5月20日 | 第1回推進会議 1 平成25年度活動報告及び決算報告について 2 平成26年度活動計画（案）及び予算（案）について 3 今後の活動について |
| 12月16日 | 第2回推進会議 1 平成26年度活動状況及び予算執行状況について 2 視察研修について 3 その他 |

(2) 人材育成講座の開催

日本ジオパーク認定には、ジオサイトを案内するガイドが必要となることから、ガイドの育成を目的とする講座を開催した。

| 開催日 | 内 容 |
|-------------|---|
| 平成26年 6月17日 | 秋川流域ジオパーク構想・現状と課題について 講師：推進会議委員 竹内英二氏 |
| 7月 8日 | 秋川流域の石灰岩と鍾乳洞 講師：推進会議代表 長田敏明氏 |
| 8月12日 | 秋川流域の滝 講師：推進会議代表 長田敏明氏 |
| 9月 2日 | 地形図の読図とは 講師：推進会議代表 長田敏明氏 |
| 10月21日 | 地形図の読図とは その2 講師：推進会議代表 長田敏明氏 |
| 12月 9日 | 秋川流域の自然史的な位置づけとジオストーリー 講師：推進会議代表 長田敏明氏 |
| 平成27年 1月20日 | ジオパークにおける野外プレゼンテーションと標準コース 講師：推進会議代表：長田敏明氏 |
| 2月10日 | 源流の水で東京の水循環を回復する 講師：推進会議委員 飯田輝男氏 |
| 3月10日 | 秋川流域地名考 講師：推進会議代表 長田敏明氏 |

(3) イベント・視察研修等

流域住民への周知を図るため、行政主催の各種イベントに参加するとともに、推進会議委員の知識の向上を図るため、先進地の視察を行った。

また、人材育成講座受講者の参加を得て、ホームページの開設やジオサイトマップの作成、ジオサイトの選定を進めていくための視察を行った。

| 開催日 | 内 容 |
|-------------|---|
| 平成26年 8月20日 | ジオサイト選定のための視察（檜原村内） 檜原村内のジオサイト候補地を推進会議委員及び講座受講者と共に視察した。 |
| 8月23日、24日 | 払沢の滝ふるさと夏まつり 秋川流域ジオパーク推進会議の取組をPRするため、秋川流域ジオ資源資料展示を行った。 |
| 8月29日 | ジオサイト選定のための視察（あきる野市内） あきる野市内のジオサイト候補地を推進会議委員及び講座受講者と共に視察した。 |
| 8月30日 | あきる野ヨルイチ 秋川流域ジオパーク推進会議の取組をPRするため、秋川流域ジオ資源資料展示及び化石鑑定、石のペンダント作りを行った。 |
| 9月24日 | ジオサイト選定のための視察（日の出町内） 日の出町内のジオサイト候補地を推進会議委員及び講座受講者と共に視察した。 |
| 11月 2日 | 日の出町産業まつり 秋川流域ジオパーク推進会議の取組をPRするため、秋川流域ジオ資源資料展示を行った。 |
| 11月 8日、9日 | あきる野市産業祭 秋川流域ジオパーク推進会議の取組をPRするため、秋川流域ジオ資源資料展示、化石レプリカ作りを行った。 |

| | |
|-------------|--|
| 平成26年11月11日 | 講演会の開催 日本ジオパーク認定に至るまでの取組手法を習得するため、日本ジオパーク委員会顧問（元委員）、東京学芸大学名誉教授「小泉武栄氏」を招いて、講演会を開催した。 |
| 12月6日 | 環境省関東地方環境事務所奥多摩自然保護官事務所との共催事業として、国立公園内にあたる養沢地区において、化石観察会を行った。 |
| 平成27年1月14日 | 秩父ジオパーク視察 日本ジオパークの認定に向けたガイドの育成を目的として、先進地である秩父ジオパークを視察した。 |

(4) 日本ジオパークネットワークとの連携

日本ジオパークの認定に向け、平成26年6月6日付けで日本ジオパークネットワーク（JGN）に加盟したことから、JGNの事業に参加し、認定に向けた情報収集を行った。

| 開催日 | 参加事業 |
|--------------------|----------------------------|
| 平成26年 9月27日、28日 | 日本ジオパーク南アルプス大会（第5回全国大会）へ参加 |
| 平成26年10月28日 | 第2回日本ジオパーク関東地区大会（箱根大会）へ参加 |

(5) その他

秋川流域ジオパーク構想を市内外に発信するため、ホームページを開設した。また、流域内の行政施設や観光施設等において、ポスターの掲示やあきりゅうジオ通信を配布した。

8 ホテルの里づくり

(1) ホテルの里づくり推進事業

ホテルが生息している地域の町内会・自治会が中心に行っている、河川の清掃などの保全活動やホテルの鑑賞会などの取組を支援した。

| 町内会・自治会名 | 団体名 | 金額（円） |
|----------|------------|---------|
| 深沢自治会 | 深沢ほたるの会 | 54,000 |
| 雨間町内会 | 南郷用水ホテルの会 | 54,000 |
| 落合自治会 | 落合自治会ほたるの会 | 54,000 |
| 下引田町内会 | 一の谷地区ほたるの会 | 54,000 |
| 合 計 | | 216,000 |

(2) ホテル保全活動事業

圏央道のトンネル上部に設置された菅生公園内の管理及び水路の美化等によるホテルの保全活動を「菅生ホテルの里づくりの会」に業務委託した。

ア 委託事業者 菅生ホテルの里づくりの会

イ 履行期間 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

ウ 委託料 60,000円

9 東京の森と木WEBサイト

東京都、八王子市、青梅市、あきる野市、日の出町、檜原村、東京都森林組合及び東京都農林水産振興財団で組織する「東京の森と木WEBサイト実行委員会」により、「森」と「木」をキーワードに、WEBサイトの運営を通じて多摩地域を中心とした様々なコンテンツを魅力ある情報として発信し、森づくり並びに森をステージとした商品やサービスを担う人々の営みを応援するとともに、森を元気にする行動を促進した。

負担金 120,000円

10 森っこサンちゃん

昭和6年に草花丘陵で発見されたトウキョウサンショウウオを自然環境保全の象徴とするため、そのキャラクターと愛称を公募し、平成23年5月に「森っこサンちゃん」を決定した。

このキャラクターを市が発行する各種刊行物や各種イベント等において里山環境の保全や観光のPR活動などに広く活用している。



森っこサンちゃん

また、平成23年9月14日付けで商標登録の出願を行い、平成24年4月20日付けで「広告」と「自然体験等」の役務を登録するとともに、森っこサンちゃんを広くPRし、各種商品に活用できるよう、あきる野市「森っこサンちゃん」の使用に関する要領を定めており、各種商品等に活用されている。

1 環境確保条例に関する委任事務

環境確保条例（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例）の一部事務が都から委任されているため、同条例に基づく工場の認可、指定作業場の届出及び地下水揚水施設の揚水量報告に係る指導等を行った。

(1) 工場設置及び変更認可件数の推移

| 種 類 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 設置認可 | 1 | 2 | 3 | 2 | 3 |
| 変更認可 | 1 | 1 | 1 | 2 | 5 |

(2) 指定作業場設置及び変更届出件数の推移

| 種 類 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 設置届 | 1 | 2 | 4 | 6 | 2 |
| 変更届 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 |

(3) 地下水揚水量報告書提出件数

| | | | | | | | |
|-----|---|-------|---|-----|---|----|----|
| 工 場 | 6 | 指定作業場 | 5 | その他 | 7 | 合計 | 18 |
|-----|---|-------|---|-----|---|----|----|

2 騒音規制法及び振動規制法に基づく届出

騒音規制法及び振動規制法により、特定施設の届出に係る指導等を行った。

(1) 騒音規制法に基づく特定工場数と特定施設数

(単位：箇所)

| 種 別 | 秋川地区 | 五日市地区 | 合計 |
|---------|------|-------|-----|
| 特 定 工 場 | 64 | 52 | 116 |
| 特 定 施 設 | 357 | 181 | 538 |

(2) 振動規制法に基づく特定工場数と特定施設数

(単位：箇所)

| 種 別 | 秋川地区 | 五日市地区 | 合計 |
|---------|------|-------|-----|
| 特 定 工 場 | 60 | 26 | 86 |
| 特 定 施 設 | 243 | 149 | 392 |

(3) 騒音規制法に基づく特定建設作業の届出数 7件

(4) 振動規制法に基づく特定建設作業の届出数 7件

3 公害に関する苦情

(1) 苦情受付現象別件数

| 現 象 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 悪 臭 | 16 | 12 | 7 |
| 汚 水 | 1 | 1 | 1 |
| 騒 音 | 15 | 20 | 18 |
| ば い 煙 | 3 | 0 | 0 |
| 粉 じ ん | 2 | 2 | 3 |
| 焼 却 行 為 | 28 | 31 | 37 |
| そ の 他 | 96 | 105 | 79 |
| 合 計 | 161 | 171 | 145 |

(2) 発生源別・用途地域別苦情受付件数

| 用途地域 公害種目 | 受 付 | | | | | | | | | 計 | |
|--------------|-------|-------|------|------|----|-----|----|------|-----|----|-----|
| | 低層住宅 | 中高層住宅 | 住宅地域 | 近隣商業 | 商業 | 準工業 | 工業 | 工業専用 | 無指定 | | |
| 発生源別 | 工 場 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 |
| | 指定作業場 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 4 |
| | 建設作業 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 一 般 | 72 | 5 | 9 | 1 | 0 | 5 | 0 | 0 | 42 | 134 |
| | 計 | 75 | 7 | 9 | 1 | 0 | 5 | 0 | 0 | 48 | 145 |

(3) 空き地の管理の適正化に関する条例に基づく事務

| | | | |
|--------|------|------|----------|
| 苦情受付件数 | 勧告件数 | 指導件数 | 草刈機貸出し件数 |
| 17 | 0 | 14 | 29 |

4 環境調査

(1) 秋川・平井川河川水質調査<年間4回(※1)実施の平均値>

| 項目・単位 | | PH 水素イオン濃度 | BOD 生物化学的酸素要求量 | SS 浮遊物質 | DO 溶存酸素量 | 大腸菌群数 |
|-----------------|------|---------------|-------------------|------------|-------------|------------------|
| 地点・年度 | | — | mg/l | mg/l | mg/l | MPN/100ml |
| 西青木平橋 (秋川) | 25年度 | 7.7 | <0.5 | <1.0 | 10.9 | 1,173 |
| | 26年度 | 7.7 | 0.6 | <1.0 | 10.8 | 920 |
| 落合橋 (秋川) | 25年度 | 7.7 | <0.5 | <1.0 | 10.6 | |
| | 26年度 | 7.8 | 0.6 | <1.0 | 10.5 | |
| 沢戸橋 (秋川) | 25年度 | 7.9 | <0.5 | <1.0 | 10.9 | |
| | 26年度 | 7.8 | 0.6 | <1.0 | 10.6 | |
| 秋川橋 (秋川) | 25年度 | 8.2 | <0.5 | 1.3 | 11.0 | 1,033 |
| | 26年度 | 7.9 | 0.5 | <1.0 | 10.6 | 1,225 |
| 天王沢 (秋川合流点) | 25年度 | 7.4 | <0.5 | <1.0 | 10.6 | |
| | 26年度 | 7.8 | 0.6 | <1.0 | 9.7 | |
| 三内川 (秋川合流点) | 25年度 | 7.5 | <0.5 | <1.0 | 10.4 | |
| | 26年度 | 7.8 | 0.6 | <1.0 | 10.3 | |
| 清水荘前 (秋川) | 25年度 | 8.1 | <0.5 | <1.0 | 11.3 | |
| | 26年度 | 8.0 | 0.6 | <1.0 | 11.1 | |
| 引田堰 (秋川) | 25年度 | 7.9 | <0.5 | <1.0 | 11.2 | 1,975 |
| | 26年度 | 8.0 | 0.6 | <1.0 | 11.4 | 1,725 |
| 秋留橋 (秋川) | 25年度 | 7.8 | <0.5 | <1.0 | 10.5 | |
| | 26年度 | 7.9 | 0.6 | <1.0 | 11.0 | |
| 東秋川橋 (秋川) | 25年度 | 7.8 | 0.6 | 1.3 | 10.8 | 1,350 |
| | 26年度 | 7.8 | 0.6 | <1.0 | 10.9 | 1,073 |
| 舞知川 (秋川合流点) | 25年度 | 7.9 | 0.6 | 1.8 | 10.2 | |
| | 26年度 | 7.8 | 0.6 | 1.8 | 9.8 | |
| 高橋上流 (養沢川) | 25年度 | 7.6 | <0.5 | <1.0 | 10.3 | 410 |
| | 26年度 | 7.7 | 0.6 | <1.0 | 10.2 | 410 |
| 五日市解体下 (養沢川) | 25年度 | 7.8 | <0.5 | <1.0 | 9.8 | 790 |
| | 26年度 | 7.5 | <0.5 | <1.0 | 10.3 | 490 |
| 小宮小前 (養沢川) | 25年度 | 7.9 | <0.5 | <1.0 | 10.7 | |
| | 26年度 | 7.7 | 0.5 | <1.0 | 10.8 | |
| 観音橋 (平井川) | 25年度 | 7.8 | 0.5 | <1.0 | 10.1 | 1,875 |
| | 26年度 | 8.0 | 0.6 | <1.0 | 11.0 | 2,200 |
| 小宮久保橋 (平井川) | 25年度 | 7.9 | 0.6 | 1.5 | 10.2 | |
| | 26年度 | 7.9 | 0.7 | <1.0 | 11.1 | |
| 新開橋 (平井川) | 25年度 | 7.8 | 0.5 | 1.3 | 10.9 | |
| | 26年度 | 7.7 | 0.6 | 1.3 | 10.6 | |
| 多西橋 (平井川) | 25年度 | 7.9 | 0.5 | <1.0 | 11.3 | 1,325 |
| | 26年度 | 8.2 | 0.6 | <1.0 | 11.5 | 1,210 |
| 鯉川橋 (鯉川) | 25年度 | 7.7 | 0.6 | 1.5 | 10.5 | |
| | 26年度 | 7.6 | 0.7 | 1.8 | 10.4 | |
| 氷沢川ヒル橋 (氷沢川) | 25年度 | 7.8 | 0.7 | 3.0 | 11.2 | |
| | 26年度 | 7.8 | 0.8 | 4.0 | 10.4 | |
| 参考値(※2) | | 6.5~8.5 | 2mg/l以下 | 25mg/l以下 | 7.5mg/l以上 | 1,000MPN/100ml以下 |

(※1) 採水日：平成26年5月9日、8月4日、10月30日、平成27年2月12日

(※2) 参考値は河川A類型(平井川)の環境基準値である。

(※3) 大腸菌群数以外の項目は、環境基準を満たしていた。なお、大腸菌群数には土壌や植物由来のものが含まれており、経年変化でみると急激な数値の上昇は見られないが、今後も経過観察していく。

(2) 清流保全条例施行に伴う湧水及び合流点の水質分析調査（採取日 平成27年2月26・27日）

| 項目・単位 調査場所 | PH | BOD | 全窒素 | アンモニア性窒素 | 大腸菌群数 |
|---------------|---------|------------|------|-----------|------------------|
| | 水素イオン濃度 | 生物化学的酸素要求量 | mg/l | mg/l | MPN/100ml |
| 山田八幡神社裏 | 6.7 | <0.5 | 4.35 | 0.02 | 26 |
| 真城寺 | 7.1 | <0.5 | 3.97 | 0.02 | 27 |
| 白滝神社 | 7.1 | <0.5 | 4.47 | 0.01 | 22 |
| 牛沼287 | 7.2 | <0.5 | 4.32 | 0.03 | 49 |
| 雨間698 | 6.9 | <0.5 | 3.21 | 0.01 | 46 |
| 秋川グリーンスポーツ公園前 | 6.3 | <0.5 | 2.92 | 0.02 | 110 |
| 小川820 | 6.6 | <0.5 | 7.10 | 0.02 | 79 |
| 平沢617 | 6.2 | <0.5 | 6.66 | 0.02 | 49 |
| 広済寺付近 | 6.1 | <0.5 | 7.39 | 0.01 | 70 |
| 二宮お滝 | 6.4 | <0.5 | 5.55 | 0.02 | 110 |
| 二宮神社お池 | 6.2 | <0.5 | 7.89 | 0.01 | 79 |
| 八雲神社 | 6.2 | <0.5 | 7.72 | 0.02 | 70 |
| 草花公園 | 7.1 | <0.5 | 1.84 | <0.01 | 46 |
| 草花1127 | 6.1 | <0.5 | 3.58 | <0.01 | 49 |
| 草花小学校西 | 7.0 | 0.6 | 3.55 | 0.02 | 70 |
| 菅生夫婦橋下 | 6.6 | 0.5 | 5.79 | 0.02 | 110 |
| 折立坂 | 7.1 | 0.6 | 4.95 | 0.03 | 33 |
| 南秋留小横(※2) | - | - | - | - | - |
| ミュキ組宿舎(西) | 8.1 | <0.5 | 3.50 | 0.03 | 49 |
| 舞知川 | 7.5 | 0.8 | 1.29 | 0.02 | 49 |
| 広済寺下 | 7.6 | <0.5 | 6.81 | 0.03 | 79 |
| 玉見ヶ崎公園隣 | 7.6 | 0.7 | 6.72 | 0.02 | 70 |
| 養沢川 | 7.4 | <0.5 | 0.96 | 0.01 | 110 |
| 盆堀川 | 6.9 | <0.5 | 1.12 | 0.02 | 79 |
| 入野沢 | 7.3 | <0.5 | 3.10 | 0.06 | 70 |
| 北裏水路 | 7.5 | <0.5 | 4.34 | 0.02 | 140 |
| 樽沢 | 7.5 | 0.6 | 1.50 | 0.02 | 79 |
| 宮の入沢 | 7.7 | 0.6 | 1.59 | 0.01 | 140 |
| 横沢 | 7.5 | 0.7 | 1.76 | 0.03 | 140 |
| 引谷川 | 8.0 | 0.6 | 1.80 | 0.03 | 79 |
| 溝ッ堀 | 7.4 | 0.5 | 3.52 | 0.02 | 49 |
| 北川原 | 7.9 | 0.6 | 1.73 | 0.03 | 130 |
| ふれあい橋 | 7.5 | 0.6 | 1.02 | 0.01 | 220 |
| 鯉川合流 | 7.6 | 0.7 | 2.65 | 0.02 | 70 |
| 氷沢川 | 7.6 | 0.7 | 1.41 | 0.01 | 130 |
| 新開橋下 | 7.1 | 1.5 | 4.14 | 0.02 | 110 |
| 参考値(※1) | 6.5~8.5 | 2mg/l以下 | 基準なし | 0.1mg/l以下 | 1,000MPN/100ml以下 |

(※1) 湧水の環境基準がないため、河川A類型（平井川）の環境基準値を参考値として記載する。

(※2) 南秋留小横については、湧水が確認できなかったため調査を行っていない。

(※3) すべての地点、すべての項目について参考値（河川A類型の環境基準）を満たしていた。

(3) 地下水汚染調査 (採取日 平成26年4月15日)

| 調査項目 | 調査地点 | 草花1 | 草花2 | 野 辺 | 雨 間 | 淵 上 | 伊 奈 | 留 原 | 環境基準 (水道水の水質基準) |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------------|
| | | 2672番地 | 1837番地 | 408番地 | 652番地 | 312番地 | 1133番地 | 83番地 | |
| トリクロロエチレン | 平成25年度 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | 0.03mg/l以下 (※1) |
| | 平成26年度 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | |
| テトラクロロエチレン | 平成25年度 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | 0.01mg/l以下 |
| | 平成26年度 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | |
| 1,1,1-トリクロロエタン | 平成25年度 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | 1mg/l以下 |
| | 平成26年度 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | |

(※1) 平成26年11月より環境基準が「0.01mg/l以下」に変更となった。(平成26年環境省告示第127号)

(※2) すべての地点、すべての項目について環境基準を満たしていた。

(4) その他の水質関係調査

| | | |
|--------------------|-----|------|
| ア 工場等排水調査 | 年1回 | 9事業場 |
| イ ゴルフ場周辺水質調査 | 年1回 | 2箇所 |
| ウ 秋川・平井川大腸菌調査(糞便性) | 年1回 | 11箇所 |
| エ 多摩川及び関連河川水質合同調査 | 年2回 | 2箇所 |
| オ 秋川・平井川水生生物調査 | 年2回 | 6箇所 |

(5) 一般大気環境調査(ばいじん)

(単位mg/m³)

| 調査地点 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------------|-------------------------------------|--------|--------|
| 屋 城 小 学 校 | 0.0585 | 0.0447 | 0.0226 |
| 農 業 会 館 | 0.0598 | 0.0386 | - |
| 一 の 谷 児 童 館 | 0.0387 | 0.0364 | 0.0161 |
| いきいきセンター | 0.0335 | 0.0319 | 0.0129 |
| 阿伎留医療センター | 0.0453 | 0.0273 | 0.0139 |
| 秋川給食センター | 0.0484 | 0.0602 | 0.0167 |
| 秋川衛生組合 | 0.0533 | 0.0416 | 0.0179 |
| 野 辺 地 内 | 0.0478 | 0.0375 | 0.0145 |
| 草 花 地 内 | 0.0588 | 0.0389 | 0.0181 |
| あきる野市役所 | 0.047 | 0.032 | 0.0149 |
| 五日市センター | 0.0404 | 0.0239 | 0.0151 |
| 留原自治会館 | 0.0381 | 0.0198 | 0.0054 |
| 五日市出張所 | - | 0.0224 | 0.0125 |
| 横 沢 ク ラ ブ | 0.0267 | 0.0186 | 0.0105 |
| フ ァ イ ン プ ラ ザ | 0.0481 | 0.0383 | 0.0136 |
| 環 境 基 準 | 1時間値の1日平均値が0.10以下かつ1時間値が0.20以下であること | | |

(※1) 測定日:平成27年1月29日~30日(24時間)

(※2) 平成24年度の五日市出張所及び平成26年度の農業会館については、改修工事のため測定していない。

(※3) すべての地点で環境基準を満たしていた。

(6) 市内主要地点での二酸化窒素調査（簡易調査法（フィルターバッジ法）による（単位：ppm）

| 地名 | 5月 | 9月 | 11月 | 2月 | 平均値 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 野辺交差点 | 0.019 | 0.019 | 0.016 | 0.015 | 0.017 |
| 小川交差点 | 0.023 | 0.020 | 0.017 | 0.015 | 0.019 |
| 二宮本宿交差点 | 0.022 | 0.017 | 0.020 | 0.016 | 0.019 |
| 氷沢橋交差点 | 0.014 | 0.014 | 0.016 | 0.017 | 0.015 |
| 菅生交差点 | 0.018 | 0.020 | 0.017 | 0.021 | 0.019 |
| 上菅生バス停 | 0.007 | 0.009 | 0.003 | 0.005 | 0.006 |
| 瀬戸岡交差点 | 0.019 | 0.018 | 0.018 | 0.018 | 0.018 |
| 西秋留交差点 | 0.015 | 0.016 | 0.015 | 0.011 | 0.014 |
| 秋川駅西踏切 | 0.025 | 0.027 | 0.012 | 0.014 | 0.020 |
| 油平交差点 | 0.024 | 0.020 | 0.015 | 0.017 | 0.019 |
| 秋留橋 | 0.028 | 0.029 | 0.019 | 0.019 | 0.024 |
| 淵上交差点 | 0.028 | 0.024 | 0.016 | 0.016 | 0.021 |
| 山田交差点 | 0.016 | 0.013 | 0.011 | 0.012 | 0.013 |
| 留原交差点 | 0.009 | 0.009 | 0.006 | 0.009 | 0.008 |
| 小中野交差点 | 0.013 | 0.009 | 0.006 | 0.007 | 0.009 |
| 十里木交差点 | 0.008 | 0.009 | 0.007 | 0.006 | 0.008 |
| 青木平橋入口 | 0.008 | 0.006 | 0.006 | 0.008 | 0.007 |
| 小宮小学校入口 | 0.004 | 0.002 | 0.001 | 0.003 | 0.003 |
| 五日市出張所 | 0.005 | 0.008 | 0.003 | 0.003 | 0.005 |
| 東町交差点 | 0.014 | 0.014 | 0.010 | 0.012 | 0.013 |
| 武蔵五日市駅前 | 0.015 | 0.014 | 0.012 | 0.013 | 0.014 |
| 小机バス停 | 0.022 | 0.018 | 0.017 | 0.017 | 0.019 |
| 季節の平均濃度 | 0.016 | 0.015 | 0.012 | 0.012 | 0.014 |

環境基準 1時間値の1日平均値が0.04～0.06までのゾーン内またはそれ以下

(※) すべての調査日、すべての地点で環境基準を満たしていた。

(7) 大気中ダイオキシン類調査（単位：pg-TEQ/m³）

| あきる野市役所 | 五日市出張所 | 環境基準 |
|---------|--------|------|
| 0.016 | 0.016 | 0.60 |

(※1) 測定日：平成26年8月20日～27日（168時間）

(※2) すべての地点で環境基準を満たしていた。

(8) その他の調査

- ア 工場等臭気調査 年1回 4工場
- イ 道路沿道環境調査 年1回 4地点（交通量、騒音調査）
- ウ 採石場周辺環境調査 年4回 粉じん・重金属、二酸化窒素、交通量等の調査
- エ 事業所関連環境調査 対象事業所3社（水質関係）

(9) 多摩西部における光化学スモッグの状況

ア 月別

() 内は都内全域の件数（単位：件）

| 種別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 合計 |
|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|---------|
| 学校情報 | 0 (0) | 1 (2) | 4 (5) | 10 (14) | 3 (7) | 0 (0) | 0 (0) | 18 (28) |
| 注意報 | 0 (0) | 0 (1) | 1 (2) | 4 (5) | 0 (1) | 0 (0) | 0 (0) | 5 (9) |
| 警報 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) |

イ 経年変化

| 年度 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 注意報発令回数 | 5 | 2 | 3 | 9 | 3 | 9 | 8 | 5 |

5 空間放射線測定

(1) 定点測定

6箇所 周辺を含め20地点 12回測定実施(原則として月に1回)

(2) 山間部測定(五日市地区)

8箇所 16地点 12回実施(月に1回)

(3) 公共施設等測定(学校、公園等)

11~12月頃実施 25施設/40地点 除染基準超過なし

※除染基準: 0.23 μ Sv/h

6 生活排水対策事業

(1) 合併処理浄化槽設置事業補助金

| 人 槽 | 設置基数 | 補助単価(円) | 補助金額(円) |
|--------|------|-----------|-----------|
| 5人 | 8 | 444,000 | 3,552,000 |
| 6~7人 | 0 | 486,000 | 0 |
| 8~10人 | 0 | 576,000 | 0 |
| 11~20人 | 0 | 1,092,000 | 0 |
| 合計 | 8 | | 3,552,000 |

(2) 既存単独浄化槽撤去補助金

| 区分 | 撤去基数 | 補助単価(円) | 補助金額(円) |
|-------------|------|---------|---------|
| 既存単独浄化槽撤去補助 | 0 | 90,000 | 0 |

7 環境啓発事業

廃食油からの石鹼づくり事業 年間13回実施

1 ごみ処理事業

(1) ごみ収集実績

| 行政区域 内人口 | 収集人口 | 収 集 量 (t) | | 収集日1日当 り収集量(t) | 1人1日 排出量(g) | 収 集 日 数 |
|-------------|--------|-----------|---------|-------------------|----------------|------------|
| | | 可 燃 ご み | 不 燃 ご み | | | |
| 81,809 | 81,809 | 可 燃 ご み | 18,266 | 175.635 | 611.7 | 104 |
| | | 不 燃 ご み | 359 | 14.958 | 12.0 | 24 |
| | | 資 源 | 4,614 | 96.125 | 154.5 | 48 |
| | | 内ハットホトル | 124 | 1.192 | 4.2 | (104) |
| | | 内小型電子機器 | 31 | 1.292 | 1.0 | (24) |
| | | 有 害 ご み | 36 | 1.500 | 1.2 | (24) |
| | | 粗 大 ご み | 602 | 6.143 | 20.2 | (98) |
| | | 総 量 | 23,877 | 294.361 | 799.6 | 176 |

※「行政区域内人口」及び「収集人口」は、平成26年10月1日現在である。

※()内の日数は、他の収集日と重なるため、収集日の合計には含めない。

※平成26年1月から実施された分別方法の変更に伴い、可燃ごみ及び不燃ごみにおける排出の傾向が変化し、特に、可燃ごみの収集量が増加しているため、排出抑制に努めていく。

(2) 犬猫死体処理

(単位：頭)

| 区 分 | 犬 | 猫 | その他 | 合 計 |
|-----|----|-----|-----|-----|
| 有 料 | 28 | 33 | 4 | 65 |
| 無 料 | 2 | 344 | 291 | 637 |
| 計 | 30 | 377 | 295 | 702 |

※飼主のいる場合は有料(1頭につき2,200円)、飼主不明の場合は無料。

(3) ごみ収集業者及び収集区域

| 業 者 | 区 域 |
|----------|-----------------------|
| 島田産業(有) | 雨間・野辺・小川・二宮・平沢・牛沼・秋留等 |
| 浦野産業(株) | 草花・菅生・瀬戸岡・引田・淵上・秋川等 |
| (株)鈴木商店 | 雨間・切欠・菅生・牛沼・大規模事業所 |
| 松村ダスト(有) | 山田・伊奈・五日市・小中野・戸倉・乙津等 |

(4) 粗大ごみ収集件数

| 業 者 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 島田産業(有) | 447 | 522 | 519 | 392 | 477 | 419 | 497 |
| 浦野産業(株) | 542 | 594 | 546 | 606 | 503 | 503 | 577 |
| 松村ダスト(有) | 378 | 423 | 313 | 270 | 382 | 291 | 373 |
| 合 計 | 1,367 | 1,539 | 1,378 | 1,268 | 1,362 | 1,213 | 1,447 |
| 業 者 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合 計 | |
| 島田産業(有) | 502 | 555 | 276 | 295 | 384 | 5,285 | |
| 浦野産業(株) | 471 | 689 | 400 | 393 | 489 | 6,313 | |
| 松村ダスト(有) | 312 | 313 | 233 | 246 | 250 | 3,784 | |
| 合 計 | 1,285 | 1,557 | 909 | 934 | 1,123 | 15,382 | |

(5) 生ごみ堆肥化処理機器購入費補助事業実績

| 器 種 | | 基 数 | 補 助 金 額 (円) |
|-------------------|-----------|-----|-------------|
| 生ごみ堆肥化容器(コンポスト容器) | | 9 | 19,600 |
| 内 訳 | 地 上 据 置 型 | 9 | 19,600 |
| | 土 壌 埋 設 型 | 0 | 0 |

(6) EM菌生ごみ処理容器貸与事業実績

ア 平成26年度貸与数 95世帯 184個

イ 通算貸与数 2,408世帯 4,729個

(7) 資源集団回収奨励金交付事業実績

| 回 収 量 (kg) | | | | | | | |
|------------|-----|--------|--------|-----------|--------|------------|-----------|
| 紙 類 | 布 類 | 鉄 類 | アルミ類 | その他金属 | ビン類 | ビンケース | 合 計 |
| 1,882,185 | 0 | 41,998 | 31,173 | 834 | 33,929 | 646 | 1,990,765 |
| 登録団体数 | | 実施回数 | | 売上額 (円) | | 奨励金 (円) | |
| 111 | | 834 | | 2,942,221 | | 23,881,836 | |

(奨励金：紙類等取引料5,646,555円含む。)

(8) 減免用ごみ袋交付事業実績

| 該当項目※1 | A | B | C | D | E | H | I | J | 合 計 |
|--------|-----|-----|-----|---|-------|----|----|---|-------|
| 減免世帯数 | 516 | 628 | 116 | 6 | 1,024 | 73 | 11 | 5 | 2,379 |

※1 A 生活保護受給世帯

B 児童扶養手当受給世帯

C 特別児童扶養手当受給世帯

D 国民年金の遺族基礎年金受給世帯

E 65歳以上のみの世帯で、前年度の住民税が非課税の世帯

H 身体障害者福祉法により1級又は2級の身体障害者手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

I 東京都愛の手帳交付要綱により、1度又は2度の愛の手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

J 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律により1級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

(9) ボランティア袋配布事業実績 (1組10枚)

| 番号 | 配布場所 | | 可燃 | 可燃 | 不燃 | 不燃 | 合 計 |
|-----|------------|------|-------|-----|-----|-----|-------|
| | | | (大) | (小) | (大) | (小) | |
| 1 | 生活環境課 | 配布組数 | 808 | 134 | 76 | 46 | 1,064 |
| 2 | 宿直室 | 配布組数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 | 市民課窓口 | 配布組数 | 15 | 1 | 0 | 0 | 16 |
| 4 | あきる野ルピア | 配布組数 | 135 | 38 | 4 | 7 | 184 |
| 5 | 五日市ファインプラザ | 配布組数 | 88 | 19 | 1 | 1 | 109 |
| 6 | 五日市出張所 | 配布組数 | 14 | 7 | 4 | 2 | 27 |
| 7 | 中央公民館 | 配布組数 | 7 | 5 | 2 | 2 | 16 |
| 8 | いきいきセンター | 配布組数 | 3 | 1 | 0 | 0 | 4 |
| 9 | 増戸会館 | 配布組数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 10 | 西秋川衛生組合 | 配布組数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11 | 秋川衛生組合 | 配布組数 | 30 | 40 | 0 | 0 | 70 |
| 合 計 | | 配布組数 | 1,100 | 245 | 87 | 58 | 1,490 |

(10) 廃棄物減量等推進員(ごみ会議)活動実績

ア 会議9回開催(全体会議5回・編集会議4回)

イ へらすぞう発行1回

ウ 生ごみ減量PR

- エ 生ごみ堆肥化講習会（夏休み親子教室含む）４回 ７８人参加
オ 施設見学会１回（西秋川衛生組合）

2 し尿処理事業

(1) し尿処理実績

(人口は平成26年10月1日現在)

| 行政区域内人口 | 収集人口 | 総収集量 (kl) | 1日収集量 (kl) | 1人1日排出量 (l) | 収集日数 |
|---------|-------|-----------|------------|-------------|------|
| 81,809 | 1,321 | 2,268 | 9.295 | 4.70 | 244 |

(2) し尿処理業者及び収集区域

| 業者 | ㈱スリーピングサービス | サンエー(有) | (有)五日市清掃 |
|----|-------------|------------|------------|
| 区域 | 二宮・草花・代継等 | 雨間・野辺・瀬戸岡等 | 伊奈・五日市・戸倉等 |

3 し尿浄化槽清掃費助成事業

(1) し尿浄化槽汚泥収集実績

(人口は平成26年10月1日現在)

| 行政区域内人口 | 収集人口 | 総収集量 (kl) | 1日収集量 (kl) | 1人1日排出量 (l) | 収集日数 |
|---------|-------|-----------|------------|-------------|------|
| 81,809 | 6,631 | 3,876 | 15.885 | 1.60 | 244 |

(2) し尿浄化槽清掃費助成実績

| 予算現額 (円) | 助成総額 (円) | 件数 |
|-----------|-----------|-----|
| 6,400,000 | 6,167,100 | 759 |

4 一般廃棄物処理手数料徴収事務

(単位：円)

| 区分 | 予算現額 | 調定額 | 収入額 | 不納欠損額 | 還付未済額 | 収入未済額 |
|--------|-------------|-------------|-------------|--------|-------|---------|
| 家庭ごみ | 167,488,000 | 154,300,410 | 154,300,410 | 0 | 0 | 0 |
| 事業所ごみ | 60,140,000 | 55,882,200 | 55,882,200 | 0 | 0 | 0 |
| 粗大ごみ | 21,384,000 | 19,099,800 | 19,099,800 | 0 | 0 | 0 |
| し尿 | 7,317,000 | 7,613,000 | 6,842,950 | 27,750 | 0 | 742,300 |
| 動物死体処理 | 143,000 | 149,600 | 143,000 | 0 | 0 | 6,600 |
| 合計 | 256,472,000 | 237,045,010 | 236,268,360 | 27,750 | 0 | 748,900 |

5 一般廃棄物処理施設見学

ごみ処理施設（西秋川衛生組合）

市内の小中学校等66団体1,499人が施設を見学した。

6 リサイクル関係事業

(1) 第38回あきる野市リサイクルフェア実施

ア 開催日 平成26年 5月17日 午前10時～午後3時

イ 会場 都立秋留台公園

ウ 入場数 3,000人（推定）

エ 内容

(ア) フリーマーケット

出店数 141店（個人、団体）

(イ) リサイクル品（家具等）再利用コーナー

無料抽選会 出品数31点

(ウ) 修理屋さんコーナー

- a 包丁研ぎ 59件
- b おもちゃ修理 27件

(エ) 資源集団回収団体表彰 (優良3団体)

(オ) ごみ会議コーナー

- a 生ごみ堆肥化講習会 41人参加
- b ごみ減量の啓発

(2) 第39回あきる野市リサイクルフェア実施

ア 開催日 平成26年11月 8日 午前10時～午後3時

イ 会場 都立秋留台公園

ウ 入場数 16,000人 (推定)

エ 内容

(ア) フリーマーケット

出店数 92店 (個人、団体)

(イ) リサイクル品 (家具等) 再利用コーナー

無料抽選会 出品数49点

(ウ) 修理屋さんコーナー

- a 包丁研ぎ 65件
- b おもちゃ修理 29件

(エ) 展示コーナー

- a 環境問題啓発絵画・ポスター作品展示
- b 展示作品数 969作品

(オ) 環境コーナー

廃食油石けん 2,234個 (無料配布)

(カ) ごみ会議コーナー

- a 生ごみ堆肥化講習会 14人参加
- b ごみ減量の啓発

7 環境衛生事業

(1) 衛生害虫駆除

該当箇所なし

(2) ハチ駆除

防護服の貸出し 34件

(3) 不法投棄防止パトロール事業

週2回 (年間102日間) 2人1組で市内を巡回し、パトロールと回収作業を行った。

ア 回収件数 1,043件

イ 回収量 11.99トン

ウ リサイクル法等対象投棄件数 58件

エ リサイクル法等対象投棄の内訳

(ア) 家電リサイクル法4品目処理件数 57件

(イ) パソコンリサイクル法品目処理件数 1件

(ウ) 自動車リサイクル法品目処理件数 0件

(エ) 処理不能件数 0件

(4) 河川等清掃及び不法投棄ごみ収集

| 実施日 | 作業名 | 内容 |
|-----------------------------|----------------|--|
| 平成26年 5月25日 11月30日 | あきる野市 一斉清掃 | 町内会・自治会、漁協（五日市地区）、PTA等の協力により、春、秋の2回、市内各地の道路や河川等の清掃を実施した。 町内会・自治会参加人数 1 参加人員 第1回 16,154人 第2回 15,010人 2 ごみ収集量 第1回 25.45t 第2回 33.41t |
| 平成26年 4月1日 ～平成27年 3月31日 | 河川等ごみ 収集 | あきる野市シルバー人材センター等に委託し、河川等の投棄ごみを収集した。 委託延人員 697人 |
| 平成26年 4月13日 ～平成27年 3月17日 | 団体による 河川等清掃 | 市内小中学校PTAにより、河川等の清掃を実施した。 参加延人員 4,376人（うち河川は686人） |

8 斎場事業

(1) 火葬場使用状況

(単位：回)

| 市町村名 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|-----|-----|----|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| あきる野市 | 82 | 63 | 59 | 55 | 69 | 54 | 63 | 72 | 83 | 71 | 64 | 61 | 796 |
| 日の出町 | 16 | 16 | 17 | 24 | 24 | 27 | 21 | 28 | 29 | 23 | 20 | 18 | 263 |
| 檜原村 | 4 | 5 | 5 | 3 | 9 | 4 | 10 | 6 | 7 | 10 | 4 | 1 | 68 |
| 奥多摩町 | 14 | 16 | 13 | 11 | 8 | 8 | 14 | 17 | 11 | 18 | 8 | 10 | 148 |
| 組合外 | 14 | 8 | 4 | 6 | 4 | 5 | 10 | 7 | 4 | 19 | 13 | 11 | 105 |
| 合計 | 130 | 108 | 98 | 99 | 114 | 98 | 118 | 130 | 134 | 141 | 109 | 101 | 1,380 |

(2) 斎場使用状況

(単位：回)

| 市町村名 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| あきる野市 | 26 | 13 | 19 | 15 | 18 | 14 | 18 | 16 | 21 | 17 | 20 | 19 | 216 |
| 日の出町 | 7 | 10 | 6 | 11 | 11 | 10 | 9 | 12 | 8 | 7 | 7 | 5 | 103 |
| 檜原村 | 1 | 1 | 1 | 0 | 3 | 0 | 1 | 2 | 2 | 3 | 0 | 1 | 15 |
| 奥多摩町 | 2 | 4 | 2 | 2 | 0 | 3 | 0 | 1 | 3 | 4 | 4 | 2 | 27 |
| 組合外 | 2 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | 1 | 6 | 6 | 3 | 30 |
| 合計 | 38 | 29 | 31 | 29 | 33 | 28 | 30 | 34 | 35 | 37 | 37 | 30 | 391 |

9 家庭用小型焼却炉無料回収事業

ダイオキシン等を出さない適正なごみ処理を推進するため、家庭用小型焼却炉の無料回収(7基)を実施した。

農林課 農政係

1 農業総務事業

農業会館の利用実績について

| 施設区分 | 利用件数 (延利用 団体数) | 使用料 | | | |
|------|----------------------|-----|---------|-----|--------|
| | | 徴収分 | | 減免分 | |
| | | 件数 | 金額(円) | 件数 | 金額(円) |
| 展示室 | 226 | 219 | 184,400 | 7 | 15,600 |
| 会議室 | 63 | 62 | 49,600 | 1 | 2,800 |
| 研修室 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2,800 |
| 集会室 | 131 | 88 | 82,000 | 43 | 57,750 |
| 合計 | 421 | 369 | 316,000 | 52 | 78,950 |

2 農業振興事業

(1) 農業振興資金利子補給事業の利用状況

| 資金の用途 | 件数 | 貸付金(千円) | 備考 |
|-------------|----|---------|----------------|
| 農産物生産施設資金 | 1 | 1,170 | パイプハウス、加工所 |
| | 1 | 1,170 | |
| 農機具購入資金 | 0 | 0 | トラクター等 |
| | 1 | 1,400 | |
| 部門別経営改善資金 | 0 | 0 | 管理機等 |
| | 1 | 4,560 | |
| 市長が認めた災害復興資 | 5 | 19,705 | 雪害による被災パイプハウス等 |
| | 5 | 19,705 | |
| 合計 | 6 | 20,875 | |
| | 8 | 26,835 | |

※上段は平成26年度貸付分、下段は総計

(2) 市民農園貸付状況等

ア 貸付状況

| 農園 | 区画数 | 貸付区画数 | 利用者数 |
|---------|-----|-------|------|
| 上ノ台農園 | 44 | 26 | 16 |
| 上ノ台第2農園 | 76 | 74 | 52 |
| 上ノ台第3農園 | 36 | 34 | 28 |
| 森ノ上農園 | 86 | 81 | 50 |
| 合計 | 242 | 215 | 146 |

イ 利用者負担金 1,593,600円

ウ 技術指導

(ア) 非常勤職員賃金 711,277円 (管理・指導 年間175日)

(イ) 実地講習会

a 平成26年4月28日 (夏野菜の植付けや管理等:参加者20人)

b 平成26年10月4日 (秋から冬に栽培できる野菜の植付けや管理等:参加者11人)

エ 農作物展示会

平成26年11月8、9日 (産業祭品評会々場)

(3) 第20回あきる野市産業祭

- ア 開催日 平成26年11月8、9日(土・日)
- イ 農産物展示会 出品者80人 出品点数428点
- ウ たい肥の無料配布 先着150人
- エ 仔牛の写生会 参加者100人
- オ のらぼう菜苗の無料配布 各日先着100人

3 秋川ファーマーズセンター管理事業

指定管理者による管理

| 名 称 | 指定管理者 | 指 定 期 間 | 平成26年度 利用 者 数 |
|--------------|----------|------------------------------|------------------|
| 秋川ファーマーズセンター | 秋川農業協同組合 | 平成26年 4月 1日 ～平成31年 3月 31日 | 308,452 |

4 有害鳥獣捕獲事業

農作物等に対する有害鳥獣等の捕獲の状況

| 実 施 期 間 | 獣 種 | 実 施 区 域 | 頭羽数 |
|-------------------------------|--------------------------------|---|------|
| 平成26年 4月 5日 ～平成27年 3月 21日 | イノシシ | 市内全域(市街地を除く。) | 44頭 |
| 平成26年 4月 3日 ～平成27年 2月 13日 | サル | 五日市地区(市街地を除く。) 増戸、五日市、戸倉、小宮地区 | 9頭 |
| 平成26年 4月 1日 ～平成27年 3月 28日 | ハクビシン、 タヌキ、アライ グマ | 市内全域 | 195頭 |
| 平成26年10月 3日 ～平成27年 3月 15日 | カラス、キジバ ト、ドバト、ム クドリ、ヒヨドリ | 秋川南岸・五日市地区(市街地を除く。) 雨間、切欠、増戸、五日市、戸倉、 小宮地区 | 49羽 |
| 平成26年10月26日 ～11月13日 | スズメ | 雨間、小川、南秋留、五日市地区 | 171羽 |
| 平成26年 4月 20日 ～平成27年 3月 21日 | シカ | 五日市地区 戸倉、小宮、小中野 | 3頭 |

5 獣害防止対策事業

(1) 獣害防止警戒システム整備事業委託

- ア 委託先 東京都猟友会五日市地区
- イ 委託業務 サルの追い払い
五日市地区(五日市・戸倉・小宮地区) 2人 150日間
- ウ 委託料 3,844,400円

(2) 加害獣侵入防止対策事業

- 簡易電気柵購入 7セット 271,366円
- 小和田電気柵 1460m 574,419円

(3) 有害獣捕獲業務委託

- ア 東京都猟友会五日市地区 2,850,000円
- イ アニマルトラップ購入 20個 314,798円
- ウ 捕獲獣殺処分委託 9頭 200,000円

(4) あきる野の農と生態系を守り隊事業補助金

| | | | |
|---|----------|-----|----------|
| ア | 保険加入補助 | 39件 | 77,900円 |
| イ | 技能講習補助 | 9件 | 110,700円 |
| ウ | 新規銃所持補助 | 4件 | 27,200円 |
| エ | 診断書料補助 | 15件 | 69,000円 |
| オ | 狩猟免許取得補助 | 1件 | 10,000円 |
| カ | 教習射撃 | 3件 | 87,050円 |

6 地域農政推進対策事業

認定農業者等担い手育成総合支援協議会

| 開催日 | 内容 |
|------------|--|
| 平成26年12月1日 | 認定農業者等担い手育成総合支援協議会開催 1 平成25年度事業報告について 2 平成26年度アクションプログラム(案)について 3 平成26年度事業計画(案)について 4 農業経営改善計画認定審査について 5 新規就農者提案型支援事業について |
| 平成27年2月20日 | 認定農業者等担い手育成総合支援協議会開催 1 農業経営改善計画認定審査について 2 青年等就農計画認定審査について 3 あきる野市新規就農者提案型農業経営支援事業について |

7 畜産振興事業

(1) 家畜環境衛生保全

(2) 家畜公害防止奨励事業

農業振興会畜産部に対し、畜産公害防止のため薬剤購入補助を行った。

交付金額 220,000円

8 自然休養村事業

(1) 戸倉運動場管理及び使用状況

| 利用件数 (利用団体数) | 使用料 | | | |
|-----------------|-----|---------|-----|--------|
| | 徴収分 | | 減免分 | |
| | 件数 | 金額(円) | 件数 | 金額(円) |
| 143 (27) | 74 | 225,200 | 71 | 79,200 |

(2) 運動場整備委託

ア 草刈及び植木の剪定(7回/年)

イ シルバー人材センター 160,605円

9 用排水路整備事業

(1) 用排水路清掃委託

ア 下代継用排水路 (有) 田嶋土建 291,600円

イ 東郷前上流用水路 (有) 田嶋土建 75,600円

ウ 小川久保用水路入口 (有) 田嶋土建 108,000円

エ 雨間地内用水路堆積土砂浚渫 (有) 田嶋土建 171,720円

オ 用排確保用ポンプ設置（有）石井電設 99,900円

(2) 農地及び農業用施設災害復旧事業

平成26年6月に発生した集中豪雨により、鳥居場会館西崖線が法面崩落し、その土砂及びコンクリート塊が堆積し真下にある東郷前用水の水路が閉塞する被害が発生した。この災害について水路の復旧と崩落した法面の設計と補修工事を実施した。

ア 設計委託 東京都土地改良事業団体連合会 7,020,000円

イ 災害復旧工事（有）田嶋土建 40,340,000円

10 農業振興地域農用地除外事務

(1) 件数 2件（2筆）

(2) 面積 80㎡

11 農業振興地域農用地証明書発行件数 2件

12 農業団体育成事業

(1) 農業振興事業業務委託

あきる野市農業振興会 2,000,000円

(2) 主な事業内容

ア 家畜疫病予防事業

法定伝染病予防対策として、次の予防接種を行い伝染病の発生を未然に防いだ。

(ア) IBR予防接種

4酪農家の乳牛148頭に五種及び六種混合を接種した。

(イ) 鶏のマレック・ニューカッスル病予防接種

2養鶏農家の14,200羽に接種した。

イ 畜産公害対策事業

公害防止薬剤

畜産経営が安心して営めるように、畜産農家（6戸）が希望する畜舎消毒用等の薬剤を一括購入し、ハエや蚊などの発生を軽減させ畜舎の環境衛生に努めた。

ウ 秋川とうもろこし栽培研究事業

品質の良いスイートコーンを消費者に提供するため栽培研究を行った。

品種比較調査

市内農家の圃場において試作品種の種を播き、平成26年6月26日に収穫して、外觀・食味等の比較調査を行った。

エ 農業後継者育成対策事業

将来の農業のあり方・多様化した農業の諸問題について、農業後継者部が中心となって「魅力ある農業」の研究を行った。

(ア) 意見交換会の実施

農業の諸問題について農業委員及び認定農業者と意見交換会を実施した。

(イ) 家族交流会の実施

家族間の情報交換をするため、家族交流会を実施し交流を深めた。

オ 農畜産物生産技術育成事業

消費者のニーズに対応する安全・安心な多品目の農畜産物を生産するために技術の向上を目指した。

(ア) 優良牛品種改良研究

泌乳能力の優れている種牛の凍結精液と輸入受精卵を利用し、品種改良による乳量増大を目指すことで経営の安定を図った。

(イ) 先進地視察研修

a そ菜部

平成26年11月2日に「東京都農業祭」に農作物の出品及び視察を行い、生産技術の向上を図った。

b 果樹植木花部

平成26年10月15日、16日に、千葉県幕張メッセで開催された「第4回国際農業資材EXPO」及び千葉県農林総合センター、みのりの郷東金を視察した。

平成26年11月13日に、東京国際展示場で開催された「フルーツEXPO」を視察した。

c 後継者部

平成27年1月8日、9日に茨城県の農産物直売所「みずほの村市場」及びJA全農いばらきの直売所「ポケットファームどきどき」をそれぞれ視察した。

d 女性部

平成27年3月12日に神奈川県小田原市にある「鈴廣かまぼこの里」等を視察した。

e スイートコーン部会

平成26年11月19日に、茨木県の榎武蔵野種苗園新治育種農場を視察した。

カ 農家の生活改善等啓発事業

農業に従事する女性は、農業の担い手として、また、家庭生活や地域社会への参加など重要な存在となっている。このため、農家女性も農業振興対策や地域が抱える農業の課題解決に向け積極的に取り組みができるように視野を広げた。

(ア) 産業祭に参加

平成26年11月8日、9日の産業祭において、おやきを販売することにより、市民との交流を図った。

(イ) フォーラムに参加

平成27年2月6日に開催された男女共同参画フォーラムに参加し見聞を広めた。

キ 農業振興対策事業

市農業の発展と都市との調和を考え、市民に「あきる野農業」をPRするとともに、農業者自身も幅広い知識を習得した。また、農業者相互の連携を密にすることにより農業振興を図った。

(ア) 産業祭に参加

平成26年11月8日・9日の産業祭において、あきる野市における農業の現状を市民に紹介するため、次のとおり実施した。

a 農産物品評会の開催

農産物の栽培技術及び品質の向上を目的として、市内の農産物(428点)を市民に紹介し、農業振興を図った。

b 仔牛の写生会

市民に畜産業についての理解を深めてもらうため、子ども達を対象に仔牛の写生会を実施した。

c 農産物の即売

農産物品評会終了後、農産物を即売し、消費者への宣伝普及を行った。

d のらぼう菜の苗配布

両日とも先着100人にのらぼう菜の苗の無料配布を行い、特産品の宣伝、普及を行った。

e たい肥の配布

たい肥（牛糞）を先着150人に無料配布し、市内で生産しているたい肥の宣伝、普及を行った。

(イ) 先進地視察研修会の実施

農業振興会では、平成26年8月27日に、神奈川県小田原市「神奈川県立生命の星・地球博物館外来生物特別展」および箱根町「箱根ジオミュージアム」を視察した。

(ウ) 農業振興会だよりの発行

地域農業者の情報誌として、また、異種農業者（農業振興会各部）の連携を深めるため、「農業振興会だより」を年3回（第12-14号）発行した。

(エ) 農業用資材の調査研究

地球規模の環境問題に対応するため、環境に優しい農業資材の調査研究のため「生分解性マルチフィルム」購入に際して一部助成をし、ゴミの減量に努めた。

13 田園景観保全事業

市内の水田にレンゲソウの種子を配布し、景観整備を行った。

配布地区 小川、下代継、横沢（横沢入）、引田、菅生、五日市（小庄水田）

14 農業経営基盤強化促進法による農地の利用集積事業

利用権の設定

(1) 件数 8件（9筆）

(2) 面積 10,476㎡

(3) 契約期間 1年～5年

15 クマ出没対策事業

クマが人家付近へ出没した場合の人身事故の発生を未然に防ぐとともに、万一人身事故が発生した場合の被害を最小限にとどめることを目的として、ツキノワグマ出没時の対応手順書を策定した。

16 被災農業者向け経営体育成支援事業

平成26年2月雪害により被害を受けた農業用施設の撤去・再建・修繕についての補助事業を実施した。

(1) 対象農家数及び対象棟数 37戸

ア 撤去 65棟

イ 再建・修繕 43棟

(2) 助成金額 36,787,716円

17 農業会館改修工事

老朽化した農業会館の外壁、空調施設の改修及び下水道への接続工事の実施により、施設と設備の状況が改善され、利用者が快適に施設利用できるようになった。

(1) 設計委託

ア 委託先 (株)タマ建築設計事務所

イ 委託料 2,257,200円

(2) 改修工事

ア 施工業者 (株)東郊建設

イ 請負金額 24,894,000円

18 新規就農者提案型農業経営支援事業

市内で新たに農業経営を始める農業者に対し、農業経営を行うために必要な施設、機械等の購入に要する経費の一部について補助を行った。

3戸の新規就農者が、新たな担い手候補として営農開始することができ、農業経営者の育成を進めることができた。

(1) 補助対象者 新規就農者 3戸

(2) 補助事業の内容 管理機、フィルム巻き取り機、軽トラック、野菜洗浄機 他

(3) 補助金額 1,244,948円

農林課 林務係

1 市有林整備事業

市有林には、市が直接管理している森林と個人に貸し付けている森林があり、保育・管理、境界確認作業等を計画的に実施している。

(1) 市有林境界調査

ア 面積 12.97 ha

イ 事業費 1,140,621円

(2) 市直営林の管理育成

ア 面積 9.77 ha

イ 事業費 3,228,854円

| 施 業 場 所 | 面積 (ha) | 内 容 |
|-----------|---------|------------------------------|
| あきる野市養沢地内 | 0.15 | 草刈工 |
| あきる野市戸倉地内 | 9.62 | 草刈工、雪起こし工、大刈工、つる切工、間伐工、不良木整理 |

(3) 市有林契約更新

ア 乙種林 27件

イ 丙種林 2件

2 林道事業

林業生産基盤強化のため、林道の開設、改良を進めるとともに、市が管理する全15路線で概ね1か月に一度は安全点検を行い、必要に応じて路側の草刈りや側溝の清掃等の維持管理を実施している。

| 工 事 件 名 | 工 事 内 容 | 工 事 費 (円) |
|-------------------------|--|------------|
| 林道伝名沢線改良工事 | 工事施工延長 L=68.8m 落石防護網設置工(ポケット式) A=147.6 m ² 落石防護網設置工(覆式) A=674.7 m ² ガードレール設置工 L=32.0m | 9,700,000 |
| 林道南沢線改良工事 | 工事施工延長 L=472.2m 橋梁改良工1箇所 アスファルト舗装工 A=409.4 m ² | 29,400,000 |
| 林道鍾乳洞沢線開設工事 | 工事施工延長 L=80.0m 補強土壁工 A=425.4 m ² 厚層基材吹付工 A=546.2 m ² | 35,000,000 |
| 林道盆堀線開設工事 | 工事施工延長 L=293.8m ガードレール設置工 L=274.2m 補強土壁工 A=550.6 m ² | 49,000,000 |
| 林道維持補修工事 (林道南沢線外1路線) | 路面補修工等 1.0式 | 1,685,880 |

3 森林再生事業

木材価格の低迷等によって林業の採算性が低下し、手入れが行われず、荒廃が進んでいるスギ・ヒノキの人工林について、3割間伐及び眺望改善間伐を実施した。

現地確認実施

(1) 協定書締結件数 17件

(2) 実施面積 44.82 ha

(3) 事業費 28,034,112円(東京都負担)

4 枝打ち事業

過去に森林再生事業(間伐)を実施した森林について、樹冠長の下部概ね50パーセントの枝打ちを行った。

(1) 承諾者数 40名

(2) 実施面積 48.79ha

(3) 事業費 90,968,123円(東京都負担)

5 造林(保育)補助事業

林業振興策の一つとして、植栽時の森林育成に重要な下刈施業に対し、経費の一部を補助した。

現地確認実施

(1) 実施面積 0.82ha

(2) 補助金額 24,600円

6 森林計画関係

| | |
|---------------------------------|-----|
| (1) 森林整備推進協議会開催 | 1回 |
| (2) 森林経営計画認定及び変更認定 | 13件 |
| (3) 森林経営計画認定同意及び変更認定同意(属人計画) | 2件 |
| (4) 森林経営計画認定区域外伐採届(森林法第10条の8)処理 | 34件 |
| (5) 森林経営計画認定区域伐採届(森林法第15条)処理 | 6件 |
| (6) 保安林内間伐届(森林法第34条)受理通知処理 | 8件 |
| (7) 森林の土地所有者届出書受理及び通知 | 6件 |

7 採石事業関係

(1) 採石生産量報告書受理件数 24件(2社)

(2) 採石場パトロール 平成26年11月12日実施(2箇所)

8 治山事業

(1) 治山工事協議(現地確認) 6件

(2) 治山工事に伴う測量設計(東京都施工) 2件

(3) 治山工事(東京都施工) 1箇所(養沢地内)

9 他自治体等との連携事業

(1) みなと区民の森・みなと森と水ネットワーク会議

ア みなと区民の森調整連絡会開催 1回

イ みなと区民の森環境学習(間伐体験・生き物観察)開催 15回

ウ みなと森と水ネットワーク会議開催 3回

エ みなとモデル二酸化炭素固定認証制度事業者追加登録件数 0件

オ みなとモデル二酸化炭素固定認証書発行件数 1件

(2) 新宿の森 あきる野

ア 「新宿の森 あきる野」下刈及びイベント 平成26年8月23日実施

イ 新宿区環境学習月間イベント展示会出展

(ア) 会場 新宿区立環境学習情報センター

(イ) 期間 平成26年6月2日から7日まで

(3) サントリー天然水の森奥多摩

ア 間伐作業 4.63 ha

イ 広葉樹林内整備 1.77 ha

ウ 林内作業歩道新設 800.0 m

エ 林内作業歩道改修 2.0箇所

1 観光事業

(1) 観光普及と宣伝事業

ア 大多摩B級グルメの実施

「食と観光」「地産地消」をテーマに大多摩観光連盟（あきる野市、青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、山梨県丹波山村、小菅村で構成）がB級グルメ大会を実施した。

大多摩B級グルメへの参加により、地元B級グルメや特産品等を近隣住民に紹介した。

| | |
|------|----------------------|
| 開催日 | 平成26年5月17日、18日 |
| 場所 | 青梅市役所庁舎駐車場 |
| 内容 | 各市町村から20品目のご当地グルメを出品 |
| 入場者数 | 28,000人 |

イ 観光関係雑誌、新聞等による紹介・宣伝

各種行事及び市内観光施設等について雑誌等を利用し、紹介・宣伝した。

観光関係雑誌等への掲載により、さらに広い範囲にあきる野観光を宣伝し、認知度の向上を図った。

(2) 観光客誘致促進事業（市後援事業）

各種事業の後援により、あきる野観光を宣伝し、認知度の向上を図った。

ア さくら観賞

| | |
|------|-----------------------------|
| 開催日 | 平成26年3月31日～4月13日 |
| 場所 | 東京サマーランドファミリーパーク |
| 内容 | 観桜場所の提供、物品・飲食販売、フリーマーケット開催等 |
| 入場者数 | 1,639人 |

イ 第30回あきる野映画祭

| | |
|------|---------------------------|
| 開催日 | 平成26年7月20日、24日～27日 |
| 場所 | まほろばホール、小和田グラウンド、秋川キララホール |
| 内容 | 公募作品の上映、野外上映、一般作品の上映 |
| 入場者数 | 延べ4,911人 |

ウ 第15回秋川リバーサイドふれあいまつり

| | |
|------|------------------------|
| 開催日 | 平成26年10月5日 |
| 場所 | リバーサイドパークの谷 |
| 内容 | 鮎の伝統漁法、芋煮の振舞い、鮎の塩焼き販売等 |
| 入場者数 | 289人 |

エ 知のミュージアム多摩・武蔵野検定

| | |
|------|-----------------------|
| 開催日 | 平成26年4月6日～平成27年3月31日 |
| 場所 | 多摩地域内学校など |
| 内容 | 多摩・武蔵野に関する事柄について試験を実施 |
| 受験者数 | 63人 |

2 観光施設美化整備事業

市内32か所の観光用トイレの維持管理、清掃を各種団体等に委託して行った。

観光用トイレの維持管理により、観光客への利便性を図った。

3 指定管理者による管理

指定管理者の能力を活用し、市民等に対する観光行政サービスの効果及び効率を向上させ、地域の観光事業の一層の推進を図った。

| 施設名 | 指定期間 | 指定管理者 | 利用者数 |
|-------------------------|--------------------------|-----------|---------|
| 秋川橋河川公園 | 平成26年4月1日～ 平成29年3月31日 | あきる野市観光協会 | 約75,000 |
| 第1水辺公園 リバーサイドパーク 一の谷 | | | 約4,300 |
| 第4水辺公園 秋川ふれあいランド | | | 約14,600 |

4 地域産業活性化事業

地域経済力の強化を目指し、商工業、観光等すべての産業の効果的な振興を図るため、秋川駅北口地区を対象に組織をつくり、市民と協働で活性化事業を実施した。

イルミネーションの設置を通じ、秋川駅北口地区への誘客及び活性化に寄与した。

(1) 協働組織 秋川駅北口地区産業活性化戦略委員会

会議 7回開催

(2) 実施事業 イルミネーション設置

ア 設置場所 秋川駅北口駅前、マールボロ通り、駅前大通り、秋留野広場

イ 点灯期間 平成26年11月27日から平成26年12月26日まで

5 商工業振興事業

商工会への補助により、市内商工業の改善や発展が図られたとともに、商店街への補助及びイベント開催支援を通じ、市内商工業の振興に資した。

また、市内事業所への融資及び利子補給事業を通じ、市内中小企業の振興及び経営改善に資した。

(1) 商工振興補助事業

ア 商工会補助事業

あきる野商工会 商工会事業補助金25,650,000円

イ あきる野活力みなぎる交付金

(ア) 住宅改修助成事業 商工会事業補助額 8,000,000円

個人住宅の改修工事等の一部を助成することで、事業者の利用促進とともに住民サービスの向上や地域資産の充実を図ることで、需要の喚起を促し、景気を刺激し、地域経済の活性化に寄与することを目的として実施した。

a 申請件数 169件

b 完了済件数 169件

c 施工事業所数 38社

d 総合計請負金額 248,356,594円

e 助成金額 8,523,000円

(イ) ご当地グルメ情報発信事業 商工会事業補助額 1,000,000円

ご当地グルメ発掘及び開発にかかる情報発信を行い、地域特性を内外に強く知らしめ、地域産業の更なる振興を図った。

a 大多摩B級グルメ大会、あきる野市産業祭等に出店

ｂ パンフレット、レシピカードの作成及び各イベント等における広報活動

ウ 商店街振興補助事業

商店街販売促進事業（東京都新・元気を出せ！補助事業併用、市補助含む）

| 区分 | 商店会名 | 事業名 | 補助額（円） |
|---------|------------------|----------------------|-----------|
| イベント・事業 | あきる野商店会 連合会 | あきる野商店会連合会お花プレゼントセール | 485,000 |
| | | あきる野商店会連合会感謝祭 | 710,000 |
| | 秋川駅北口会 | 北口フェスティバル | 978,000 |
| | | あきる野ウィンターフェスティバル2014 | 354,000 |
| | 原店商店会 | 原店ナイトバザール | 1,040,000 |
| | | 原店歳末セール | 541,000 |
| | 野辺商興会 | ワッショイ・ワッショイセール | 406,000 |
| | 五日市商和会 | お中元大売出しと盆踊りの夕べ | 630,000 |
| | | 歳末大売出し | 481,000 |
| | 多西商栄会 | 感謝セール | 168,000 |
| | | 歳末感謝セール | 182,000 |
| | 増戸商栄会 | 増戸ますます市 | 1,110,000 |
| | 秋川駅南口商店会 | サマーフェスタ | 308,000 |
| | | ウィンターフェスタ | 333,000 |
| 二宮商栄会 | 中元なっとく夏得プレミアムセール | 216,000 | |

エ 商店街装飾灯補助事業（装飾灯の維持管理経費に対する補助）

| 商店会名 | 単価（円） | 基数 | 補助額（円） |
|----------|-------|--------|---------|
| 原店商店会 | 2,000 | LED 33 | 66,000 |
| 東秋留北口商栄会 | 3,780 | 20 | 75,600 |
| 五日市商和会 | 2,000 | LED 80 | 160,000 |

オ 夏まつり補助事業

| | |
|------|---------------------------------|
| 開催日 | 平成26年8月2日 |
| 場所 | JR秋川駅北口大通り周辺 |
| 来場者数 | 48,000人 |
| 補助額 | 2,325,000円（第12回あきる野夏まつり運営委員会補助） |

カ ヨルイチ補助事業

| | |
|------|----------------------------|
| 開催日 | 平成26年8月30日 |
| 場所 | 檜原街道沿いの地域（JR武蔵五日市駅～小中野交差点） |
| 来場者数 | 約10,000人 |
| 補助額 | 540,000円（第12回ヨルイチ実行委員会補助） |

キ 産業祭補助事業

| | |
|------|---------------------------------|
| 開催日 | 平成26年11月8日、9日 |
| 場所 | 都立秋留台公園 |
| 来場者数 | 53,000人（1日目38,000人、2日目15,000人） |
| 補助額 | 4,815,000円（第20回あきる野市産業祭運営委員会補助） |

（2）中小企業振興資金融資及び利子補給事業

ア 融資件数 27件

イ 融資額 168,400千円

| | 利子補給件数 | 利子補給額（円） |
|-----|--------|----------|
| 上半期 | 79 | 385,472 |
| 下半期 | 82 | 384,499 |

(3) 小規模事業者経営改善資金利子補給

| | 利子補給件数 | 利子補給額 (円) |
|-----|--------|-----------|
| 上半期 | 210 | 5,432,093 |
| 下半期 | 206 | 5,828,654 |

6 中小企業信用保険法の規定に基づく認定事業

特定の要件により経営の安定に支障を生じている中小企業者について、信用保証協会による補償限度額の別枠化等を行うことにより、市内企業の経営の安定化に寄与した。

- (1) 業種関係認定 (法第2条第5項第5号) 9件
- (2) 東日本大震災関係認定 (法第128条第1項第1号、第2号) 0件

7 大規模小売店舗立地法に基づく届出

平成26年度は大規模小売店舗立地法に基づく届出はなく、市内における大規模小売店舗の出店や変更等の動きは見られなかった。

8 砂利採取法に関する意見調整

砂利採取事業者に対する認可更新のための都からの意見照会を受け、当該町内会、耕地組合及び市関係部署等からの意見聴取を行い、結果について都へ報告した。これにより、当該事業者による砂利採取の継続が可能となった。なお、認可更新については、町内会、耕地組合及び市関係部署の理解を得られている。

- (1) 新規砂利採取件数 0件
- (2) 継続砂利採取件数 1件

9 市民ローン貸付に伴う保証機関保証料補助

市民が生活の安定を図るために、臨時的に支出する資金について融資をあっせんする体制を整えたが、平成26年度の申請及び融資実行はなかったため、市民が本制度を利用しやすい仕組みづくりについて改めて検討する。

10 消費者行政関係

消費者相談の実施を通じて消費者トラブルや被害の解決を図った。また、講座や啓発事業の実施により、市民の消費者被害防止や消費生活の向上に寄与した。

(1) 消費者相談

- ア 開催日数 95日
- イ 相談件数 155件

(2) 消費生活講座

| 開催日 | 講座名 | 受講者数 |
|-------------|--|------|
| 平成26年 5月22日 | 出前消費生活講座 「おしゅうりで買ったリンゴ」 | 14 |
| 8月6日 | 夏休み子ども消費生活講座 「『同じ』と『違う』をみつけよう！ ～標準化のひみつと万華鏡づくり～」 | 15 |
| 平成27年 1月27日 | 消費生活講座 「後悔しない葬儀とお墓選びのために ～今から学ぶ多様化したお葬式・お墓の契約～」 | 32 |

(3) 消費者啓発

ア 産業祭会場での消費者トラブル・被害防止啓発展示

(ア) 実施日 平成26年11月8日及び9日

(イ) 場所 産業祭会場内公共コーナー

(ウ) 内容

消費生活相談員による消費生活相談窓口のPR及び消費者被害防止啓発、子どもの家庭内製品事故防止啓発用住宅模型の展示

イ 成人式出席者への消費者被害防止啓発リーフレット（若者用）配布

ウ 広報「あきる野」への消費生活情報掲載

「くらしの知恵袋～消費生活相談情報～」と題し、月1回程度、消費者被害防止や消費生活に資する情報を掲載した。

(4) 西多摩地域消費者行政事務連絡会・西多摩地域広域行政圏消費生活相談広域連携連絡会議

西多摩地域8市町村（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村）における消費者行政の円滑な推進及び相談広域連携の円滑な運営を図ることを目的とした連絡会。消費生活講座の共同開催や消費生活相談の相互受付を実施している。

平成26年度は連絡会4回、講座2回（テーマ：スマートフォン安心利用教室、食品表示の読み方講座と手づくりソーセージ体験）をあきる野市にて開催した。

11 第20回あきる野市民まつり実行委員会

あきる野市民まつり実行委員会を設置し、市民まつりの計画と実施の運営を円滑に行った。

事務担当者会議 平成26年6月27日

12 労働行政関係

ハローワークと共催でセミナーを実施し、市民の就職活動を支援した。また、就労支援に係る情報を広報やホームページに掲載し、市民へ就職に資する情報を伝えた。

(1) あきる野ハローワーク求人情報コーナー

ア 来所者 16,642人（求職者 16,593人、求人者 49人）

イ 就職者 912人

(2) 労働セミナー及び面接会

ア 中高年齢者再就職支援セミナー（ハローワーク青梅との共催事業）

| 開催日 | テーマ | 受講者数 |
|-------------|-----------------|------|
| 平成26年 7月30日 | 効果的な再就職活動をするために | 46 |
| 平成27年 1月27日 | | 37 |

イ 面接会（ハローワーク青梅との共催事業）

| 開催日 | 参加企業数（社） | 当日面接人数 | 採用人数 |
|-------------|----------|--------|------|
| 平成26年 7月30日 | 1 | 5 | 1 |
| 平成27年 1月27日 | 4 | 8 | 0 |

ウ 就職支援セミナー（ハローワーク青梅との共催事業）

| 開催日 | コース | 参加者数 |
|-------------|---------------|------|
| 平成26年 4月21日 | 自己理解・職業理解（座学） | 25 |
| 5月26日 | 応募書類の書き方（座学） | 45 |
| 6月23日 | 面接対策（座学） | 44 |
| 7月28日 | 自己理解・職業理解（座学） | 34 |

| | | |
|-------------|---------------|----|
| 8月25日 | 応募書類の書き方（座学） | 36 |
| 9月29日 | 面接対策（座学） | 33 |
| 10月27日 | 自己理解・職業理解（座学） | 44 |
| 11月28日 | 応募書類の書き方（座学） | 41 |
| 12月22日 | 面接対策（座学） | 39 |
| 平成27年 1月26日 | 自己理解・職業理解（座学） | 46 |
| 2月23日 | 応募書類の書き方（座学） | 37 |
| 3月30日 | 面接対策（座学） | 47 |

13 五日市ひろば利用状況

五日市ひろばを市民の交流の場として開放することで、商店街の振興と地域産業の総合的な発展を図った。

(1) 位置 あきる野市五日市110番地1

(2) 面積 1946.57㎡

(3) 利用状況

| 利用件数 | 使用料 | | | | 使用日数 | 利用人数 |
|------|-----|--------|----|---------|------|--------|
| | 件数 | 徴収分（円） | 件数 | 減免分（円） | | |
| 25 | 13 | 26,400 | 12 | 148,400 | 114 | 21,257 |

14 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

JR青梅線、五日市線及び八高線沿線地域の企業を有機的なネットワークで結び付け、取引、連携、協働、協業及び健全な競争を促進することにより、地域産業の振興に寄与した。

(1) 運営協議会 1回

(2) 事務局会議 4回

(3) ワーキンググループ 5回

15 食品放射性物質検査事業

検査を実施し、消費者の食に対する安心・安全の確保に寄与した。

(1) 検査内容 食材中の放射性物質（セシウム134とセシウム137）の濃度を測定

(2) 実施期間 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(3) 検査対象 市内小中学校・保育園・幼稚園・認証保育所・農産物直売所

(4) 検査検体数 961検体

(5) 検査結果

ア 不検出 957件

イ 検出 4件（内、基準値以下4件、基準値以上0件）

※検出限界値（各測定における検出可能な最小数値のこと）未満の場合には不検出となる。

観光まちづくり活動課 秋川溪谷観光係

1 秋川溪谷観光推進事業

秋川溪谷を活用した観光推進を図るとともに、五日市地域の自然、歴史文化などの地域資源を活用した地域振興策を展開し、観光客の誘客と地域の活性化を図った。

観光客の受け入れに際し、観光ボランティアガイドの活発な活動によりおもてなし体制を確立することができた。

(1) J A F (一般社団法人日本自動車連盟) との包括連携協定の締結

平成26年4月26日に観光推進事業の強化を図るため、連携協定を締結した。

(2) 観光ボランティアガイド事業

武蔵五日市駅前において、土、日曜日・祝日の午前中、観光ボランティアガイドによる観光案内を実施した。

ア 案内件数 88組185名(4月から11月) ※8月を除く

イ ブースでの観光案内 7,755名

ウ 予約コース「秋川溪谷紅葉めぐり」の実施

| | |
|---------|--|
| 開催日 | 平成26年11月16日 |
| コース | Aコース：武蔵五日市駅～秋川橋河川公園～広徳寺～佳月橋～星竹みち～徳雲院～龍珠院～西青木平橋～青木平橋～瀬音の湯(約12km) Bコース：武蔵五日市駅～秋川橋河川公園～広徳寺～佳月橋～星竹みち～石舟橋～瀬音の湯(約7km) |
| 内容 | 紅葉の秋川溪谷を観光ボランティアガイドの解説で巡る。 |
| イベント参加者 | 32人(従事ガイド9人) |

エ 武蔵五日市七福神めぐりボランティアガイドの実施

| | |
|---------|---|
| 開催日 | 平成27年1月2日 |
| コース | コース：武蔵五日市駅～大悲願寺～正光寺～下町地藏堂～粟島神社～番場地蔵堂～玉林寺～光厳寺～星竹みち～徳雲院～瀬音の湯(約11km) |
| 内容 | 武蔵五日市七福神のコースを観光ボランティアガイドの解説で巡る。 |
| イベント参加者 | 13人(従事ガイド6人) |

(3) 観光客誘致促進事業(市後援事業)

ア 都立小峰公園さくら祭り

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 平成26年4月12日、13日 |
| 場所 | 都立小峰公園(ふれあい広場、小峰ビジターセンター) |
| 内容 | 雛子、保育園児による出し物、和芸、フラダンス、食べ物屋台、のらぼう菜試食会、里山クラフト体験の実施など |

イ OTODAMA FOREST STUDIO in 秋川溪谷

| | |
|------|--|
| 開催期間 | 平成26年4月19日、20日 |
| 場所 | 十里木ランド |
| 内容 | 野外音楽フェスティバル(出演：キマグレン、May J、ゴスペラーズ、スキマスイッチほか) |

ウ 第22回日本山岳耐久レース

| | |
|------|--------------------------------|
| 開催期間 | 平成26年10月12日、13日 |
| 場所 | 奥多摩山城(スタート・ゴールは五日市中学校) |
| 内容 | 奥多摩山城71.5kmを走る全国規模のトレイルランニング大会 |

エ 武蔵五日市七福神めぐり

| | |
|------|---------------|
| 開催期間 | 平成27年1月1日～31日 |
| 場 所 | 五日市地区の寺院 |
| 内 容 | 七福神のお寺を徒歩で廻る。 |

オ 和の響き～あきる野の奏で in 河川公園

| | |
|------|--------------------------|
| 開催期間 | 平成27年3月8日 |
| 場 所 | 秋川橋河川公園 |
| 内 容 | 野外音楽フェスティバル（出演：Neat'sほか） |

(4) 指定管理者による管理

| 施設名 | 指定期間 | 指定管理者 | 利用者数 |
|----------|--------------------------|-----------|---------|
| 秋川溪谷瀬音の湯 | 平成24年4月1日 ～平成27年3月31日 | 新四季創造株式会社 | 242,558 |

(5) 広域観光まちづくり事業（市町村実施事業）

観光PRポスターの作成

あきる野市・日の出町及び檜原村の共同事業として、3市町村の観光の魅力を紹介して誘客に結びつけるPR用ポスターの秋号及び春号をそれぞれ800部作成し、JR東日本八王子支社管内の主な駅及び市内各所に掲出・宣伝した。

(6) 地域産業活性化事業

地域経済力の強化を目指し、商工業、観光等すべての産業の効果的な振興を図るため、市民と協働で活性化事業を実施した。

五日市活性化戦略委員会

ア 会議 5回開催

イ 実施事業

(ア) 百日紅まつり

a 点灯式 平成26年8月1日

8月1日から9月14日まで、ソーラーライト点灯と百日紅（檜原街道沿い）のライトアップを行った。

b 流し踊り 平成26年8月23日

(イ) 武蔵五日市駅前イルミネーション

点灯式 平成26年11月28日

11月28日から12月31日まで ケヤキに設置したイルミネーションを点灯した。

2 秋川溪谷観光プロモーション事業

「秋川溪谷の魅力」を伝える観光プロモーションを展開し、秋川溪谷のブランド化を図った。

秋川溪谷を訪れる旅行者が利用する交通に係る事業者との連携によって、様々な宣伝媒体で「秋川溪谷」を伝播した。また、市内の関係団体との協力体制を強固なものにし、観光プロモーションを展開する基盤づくりを進めた。

(1) 民間事業者との連携による観光プロモーション事業

交通に係る事業者と連携し、観光プロモーションを展開した。

ア 一般社団法人日本自動車連盟（JAF）との連携事業

(ア) 観光キャラバンの実施

| | |
|-----|--|
| 開催日 | 平成27年2月28日 |
| 場所 | 東名高速道路下り海老名サービスエリア |
| 参加者 | あきる野市観光協会、あきる野商工会、秋川溪谷瀬音の湯など(19人) |
| 内容 | 森っこサンちゃんのグリーティングや観光パンフレット等の配布などによる観光PR活動 |
| 配布物 | 観光パンフレットなど(2,000セット) |

(イ) JAFデー等イベントの開催

| | |
|-----|--|
| 開催日 | 平成27年3月14日・27日 |
| 場所 | 秋川溪谷瀬音の湯、みつばちファームカフェ、近藤醸造 |
| 内容 | 森っこサンちゃんぬり絵大会、コーヒーの美味しい淹れ方教室、マイ醤油作り体験などの実施 |

(ウ) 宣伝媒体等による観光PR

| No. | 発行・放送年月 | 媒体 | 内容 |
|-----|----------|------|---|
| 1 | 平成26年6月 | WEB | 地域情報・夏の癒しUPスポット紹介(千年の契り杉ほか) |
| 2 | 平成26年7月 | WEB | 夏のドライブコース連動プレゼント |
| 3 | 平成26年9月 | イベント | 秋の交通安全イベント(秋川溪谷瀬音の湯、秋川ファーマーズセンター) |
| 4 | 平成26年10月 | チラシ | とうきょうの魅力再発見(秋川溪谷瀬音の湯ほか)のチラシをカーディーラー、ロードサービス窓口で配布。 |
| 5 | 平成26年11月 | 雑誌 | JAF PULS(拡大版)ニッポンの町再発見【関東編】秋川溪谷瀬音の湯など |
| 6 | 平成26年12月 | WEB | JAF TOKYO 2014冬のドライブコース |
| 7 | 平成26年12月 | WEB | 年末年始スポット紹介 阿伎留神社、大悲願寺 |
| 8 | 平成27年2月 | イベント | 海老名SAキャラバン(子ども免許証、プレゼント) |
| 9 | 平成27年3月 | WEB | ご当地情報 |
| 10 | 平成27年3月 | 雑誌 | JAF PULS(JAFデー告知、海老名SA観光キャラバン告知ほか) |
| 11 | 平成27年3月 | ラジオ | ニッポン放送オトパラカーライフ(乙津花の里) |

イ 東日本旅客鉄道株式会社(JR)との連携事業

(ア) 観光キャラバンの実施

JR中央線の駅頭において、森っこサンちゃんのグリーティングや観光パンフレット等の配布を市内事業者と協働により実施した。

第1回

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 平成26年7月10日 |
| 場所 | JR吉祥寺駅、国分寺駅、立川駅 |
| 参加者 | あきる野市観光協会、あきる野商工会、JR武蔵五日市駅長、秋川溪谷瀬音の湯など(16人) |
| 配布物 | 観光パンフレットなど(2,000セット) |

第2回

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 平成27年3月28日 |
| 場所 | JR国分寺駅、立川駅、八王子駅 |
| 参加者 | あきる野市観光協会、あきる野商工会、秋川溪谷瀬音の湯、東京サマーランド、都立小峰ビジターセンターなど(26人) |
| 配布物 | 観光パンフレットなど(2,000セット) |

(イ) 武蔵五日市駅前における観光PRイベント

a 秋川溪谷大涼まつり

| | |
|------|---|
| 開催日 | 平成26年7月19日 |
| 場所 | JR武蔵五日市駅 |
| 内容 | 観光ボランティアガイドによる観光案内やパネル展示、特産品の販売及びワークショップなどの実施 |
| 参加団体 | あきる野市観光協会五日市支部、あきる野市観光協会五日市支部青年部、秋川流域ジオパーク構想推進協議会、JR東日本八王子支社、西東京バス、小峰ビジターセンター |

b 秋川溪谷紅葉まつり

| | |
|------|--|
| 開催日 | 平成26年11月19日 |
| 場所 | JR武蔵五日市駅 |
| 内容 | 観光ボランティアガイドによる観光案内やパネル展示、秋川溪谷の映像放映による観光PRなどの実施 |
| 参加団体 | あきる野市観光協会五日市支部、JR東日本八王子支社、西東京バス、小峰ビジターセンター |

(ウ) 駅からハイキングの実施

| | |
|-----|------------------------|
| 開催日 | 平成26年9月1日～30日(期間設定型) |
| コース | 武蔵五日市駅～大悲願寺～近藤醸造～武蔵引田駅 |
| 参加者 | 1,596名 |

(エ) 季刊誌「青梅・五日市線の旅」の発行によるイベント及び観光スポットの紹介
年3回発行。春号(8万部)、夏号(10万部)、秋号(8万部)に掲載。

(オ) 「秋川溪谷横断幕」に設置

武蔵五日市駅との連携より秋川溪谷来訪者へのおもてなしとして武蔵五日市駅及び武蔵増戸駅構内改札頭上付近に横断幕を設置した。

ウ トヨタ西東京カローラ株式会社との連携

秋川溪谷観光プロモーションの一環としてイベント開催支援及び観光PRを目的とした協力をし、官民協働による事業を実施した。

(ア) イベント開催の連携

「わくわくドライブツアー」の協力

| | |
|---------|--|
| 開催日 | 平成26年10月5日 |
| 場所 | 小宮ふるさと自然体験学校 |
| 内容 | 紙漉きや多摩産材を利用したワークショップの及び地元食材を使ったバーベキューの実施。秋川溪谷観光のPR |
| イベント参加者 | 西東京カローラユーザー73名、スタッフ27名 |

(イ) 観光PRの連携

継続的な事業として、トヨタ西東京カローラ側の全29店舗において、秋川溪谷のリーフレットを配置。

(2) イベント出展等による観光誘客事業

「ツーリズムEXPO」出展

| | |
|---------|--|
| 開催日 | 平成26年9月26日～28日 |
| 場所 | 東京ビックサイト |
| 内容 | 観光パンフレットの配布、特産物の展示・販売、ブースステージでのスライドショー上映及び森っこサンちゃんによる観光PRの実施 |
| イベント来場者 | 70,032名 |

(3) 観光関係雑誌、新聞等による紹介・宣伝

各種行事、市内観光施設等について雑誌等を利用し、紹介・宣伝した。

ア 媒体別

| 媒体 | 回数 |
|---------|----|
| 雑誌 | 3 |
| フリーペーパー | 3 |
| 会報誌 | 1 |
| WEB | 2 |
| 新聞など | 6 |
| 合計 | 15 |

イ 発行・放送別

| No. | 発行・放送年月 | 媒体 | メディア名称・番組名称 |
|-----|----------|---------|--------------------------------|
| 1 | 平成26年4月 | 新聞など | 出光カードニュース4月号 |
| 2 | 平成26年4月 | テレビ | 日本テレビ『No.1のナンバーワン』 |
| 3 | 平成26年5月 | 雑誌 | クラブツーリズム「旅のスケッチブック.5月号」 |
| 4 | 平成26年5月 | 新聞など | 東京新聞5月21日 |
| 5 | 平成26年6月 | WEB | リビング多摩 |
| 6 | 平成26年6月 | 新聞など | あきる野便り6月号 |
| 7 | 平成26年7月 | 雑誌 | けやき出版「たまら・び」 |
| 8 | 平成26年7月 | 雑誌 | 自遊人「温泉図鑑」 |
| 9 | 平成26年8月 | 雑誌 | TOKYO STATION STYLE 2014SUMMER |
| 10 | 平成26年8月 | フリーペーパー | プラネット「街プレ」 |
| 11 | 平成26年8月 | WEB | ココフル「おでかけ」 |
| 12 | 平成26年8月 | 新聞など | あきる野便り8月号 |
| 13 | 平成26年9月 | 雑誌 | スターツ出版「オズマガジン」 |
| 14 | 平成26年9月 | 雑誌 | KADOKAWA 秋ウォーカー |
| 15 | 平成26年9月 | 新聞など | 青梅法人会会報9月号 |
| 16 | 平成26年9月 | フリーペーパー | 大多摩四季報・秋 |
| 17 | 平成26年9月 | 新聞など | あきる野便り9月号 |
| 18 | 平成26年9月 | フリーペーパー | プラネット「街プレ」 |
| 19 | 平成26年9月 | 新聞など | 西の風 |
| 20 | 平成26年10月 | 新聞など | 東京新聞10月23日「ほっとなび」紅葉コーナー |
| 21 | 平成26年11月 | WEB | サンケイリビング「リビング多摩 WEB」 |
| 22 | 平成26年11月 | 新聞など | 都議会だより11月8日 |
| 23 | 平成26年11月 | 雑誌 | 東京の国保No.621 11月1日 |
| 24 | 平成26年11月 | 新聞など | 東京新聞11月21日 |
| 25 | 平成26年12月 | 新聞など | あきる野便り12月号 |
| 26 | 平成26年12月 | 新聞など | 都政新報 12月4日 |
| 27 | 平成27年3月 | WEB | モリパークアウトドアヴィレッジ |

(4) SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の活用

ア あきる野市観光情報 Facebook ページ統計データ

(ア) 期 間 平成26年4月1日～平成27年3月31日 (365日)

(イ) 投稿回数 172回 (1週あたり平均約3.3回投稿)

(ウ) 各投稿の平均閲覧回数 約4,158回 (複数回閲覧者含む)

(エ) 各投稿の合計閲覧回数 706,843回 (複数回閲覧者含む)

(オ) 各投稿の平均閲覧人数 約1,635人 (ファン以外を含む)

(カ) 各投稿の合計閲覧人数 277,999人 (ファン以外を含む)

※各投稿の平均及び合計の閲覧回数・閲覧人数は記事投稿当日の数字より算出

(キ) ファン数 1,468人 (平成27年3月31日現在)

※平成26年4月1日時点は895人

イ 秋川溪谷 LINE@アカウント

(ア) 期 間 平成26年4月1日～平成27年3月31日 (365日間)

(イ) 発信回数 180回 ※写真含む (1週あたり平均約3.5回発信)

(ウ) 各発信の平均閲覧回数 約75.8回 (複数回閲覧者含む)

(エ) 各発信の合計閲覧回数 13,661回 (複数回閲覧者含む)

(オ) 各発信の平均閲覧人数 約26.7人

(カ) 各発信の合計閲覧人数 4,816人

※各投稿の平均及び合計の閲覧回数・閲覧人数は発信日の数字より算出

(キ) 友達数 1,322人 (平成27年3月31日現在) ※うち有効友達数931人

(5) 観光パンフレット等の作成

「東京のふるさと・あきる野」の魅力を市内外に発信するため、観光パンフレット等を作成した。

ア 秋川溪谷リーフレット 夏版30,000部、秋版30,000部

イ 秋川溪谷総合マップ:50,000部

(6) 第1回秋川溪谷観光デジタルフォトコンテスト

秋川溪谷を中心とした画像を募集し、広く発信する市民参加型のイベントとして、フォトコンテストを開催した。

ア 応募期間 平成26年10月15日から平成27年1月31日

イ 応募作品 216作品

ウ 受 賞 「自然・風景」「歴史・文化・祭り」「kawaii」の3部門ごとに金賞1点、銀賞1点を選出した。

エ その他 応募作品の一部を秋川溪谷の魅力発信のため「秋川溪谷総合マップ」の写真データとして使用した。

(7) 秋川溪谷ロゴマークの活用

「東京のふるさと・あきる野」の実現に向けた観光まちづくりの取組として、秋川溪谷を広くPRするため、秋川溪谷ロゴマークを定め、活用を図った。

ア ロゴマークの使用承認

団体・事業者が商品等に掲載した。

(ア) 使用申請 13件

(イ) 使用承認 13件

イ 啓発用品の掲出・配布

ロゴマークを刷込んだ啓発用品を掲出・配布した。

(ア) タペストリー 武蔵五日市駅～小中野交差点の檜原街道沿いに掲出

(イ) のぼり旗・ミニのぼり旗 公共施設、観光施設等に掲出

(ウ) ステッカー イベント等で配布、市庁用自動車に貼付

(エ) マグネットシート 市庁用自動車に貼付

(8) 看板設置

石舟橋付近に「秋川溪谷」ロゴの大型看板を設置し、旅行者の誘導及び新たな観光スポットとしての定着を図った。

3 秋川溪谷観光施設維持管理経費

秋川溪谷に係る観光施設等を維持管理し、観光資源としての継続的な保存や景観整備を図った。観光ルートの整備によって、眺望を確保しより魅力的なルートとすることができた。

(1) 観光施設及びルート整備事業

観光施設及びルート整備事業として、施設の修繕及び観光ルート上の道標設置、剪定作業等を実施した。

- ア 石舟橋展望テラス床板取替え工事
- イ 金比羅山入口付近に誘導標識を設置
- ウ 秋川橋河川公園枯枝剪定・支障枝剪定作業
- エ 佳月橋下流域選定作業

(2) 観光に資する森林資源整備事業

地域の持つ自然の魅力を活かした観光振興を図るため、森林観光ルートの環境整備を進めた。

- ア 白杵山～荷田子峠（グミ尾根）修景整備事業
グミ尾根の整備済み箇所隣接地にて、見通し確保のための伐採及び景観整備のための植樹を実施した。（工事面積 12,000㎡）
- イ 南沢林道接続広場整備工事
南沢林道に面した広場整備として、木製土留ブロック、間知ブロック及び転落防止柵の設置工事を実施した。（工事面積 195㎡）

4 武蔵五日市駅前市有地等活用事業

武蔵五日市駅前の市有地等の活用について検討・調整及び公募をした。

(1) 武蔵五日市駅前市有地等活用事業に係る企画提案公募の実施

事業方式を事業用定期借地権の設定とし、11月20日公示、1件の応募があったが企画提案には至らなかった。

(2) 関連事業者との調整

西東京バス株式会社所有の土地と市有地の交換について調整を重ねた。

1 旧戸倉小学校運営準備委員会関係

平成24年4月から地域の代表者等で構成する戸倉小学校施設・地域検討会議は、活用計画をまとめ上げたことから発展的な解消をした。平成26年4月からは施設の運営に向け、地元の方や産業関係団体の方の入った組織で具体的な内容を決定していくため、首都大学東京を加えた旧戸倉小学校運営準備委員会を立ち上げ、改修内容、運営主体、各機能の検討を行い、設計、必要経費の算出及び運営主体を決定した。平成28年4月のオープンに向け、平成27年度の改修工事及び運営に向けた準備を整えた。

旧戸倉小学校運営準備委員会 6.回開催

| | 開催日 | 主な内容 |
|---|-------------|----------------------------|
| 1 | 平成26年 4月30日 | 組織の設立及び全体スケジュールについて |
| 2 | 6月2日 | 廃校事例紹介、拡大事務局、各機能部会の設置について |
| 3 | 7月28日 | 拡大事務局、各機能部会取組みの報告、スケジュール確認 |
| 4 | 10月30日 | 施設の基本設計、各機能の検討内容の報告 |
| 5 | 12月19日 | 基本設計、運営方法、スケジュールの報告について |
| 6 | 平成27年 3月27日 | 戸倉地域の方を対象にした整備・運営の説明会を実施 |

2 軍道紙保存伝承事業

市の伝統工芸として伝えられる「軍道紙」の紙漉き技術を後世に残すため、手漉き和紙の伝統承継及びPR活動を行った。

- (1) 小学校体験学習件数 41校（市内3校、市外38校） 2,862人
- (2) 軍道紙保存会への保存伝承事業委託料 9,999,720円
- (3) 軍道紙づくり講習会の実施

原料の作成から紙漉きまでの行程を行った。手漉き和紙の伝統文化の理解及び郷土愛の醸成に繋がり、後継者育成の足がかりとなった。

- ア 実施期間 平成26年11月15日から平成27年3月7日まで
- イ 実施回数 8回
- ウ 受講者数 8人（市民7人、市外1人）

(4) イベントにおけるPR活動

| | イベント名 | 開催日 |
|---|---------------|--------------------|
| 1 | あきる野市産業祭 | 平成26年11月 8日、9日 |
| 2 | ツーリズムEXPOジャパン | 平成26年 9月26日～ 9月28日 |

3 地域産業活性化事業

地域の特性を生かし、地域の方が将来に向けて、いきいきと暮らせ、市民等の癒しの場にすることを目的として、地域と協働で活性化事業を実施している。平成26年度は平成25年度に作成した養沢紹介パンフレットを観光案内所などで配布し、より多くの方に養沢活性化委員会の活動や養沢地域の良さを広めた。

養沢活性化委員会

- (1) 会議 10回開催
- (2) 事業

- ア ライトアップ事業（地域内の桜、もみじをライトアップ）
- イ 景観整備事業（植樹、伐採）
- ウ 果樹園整備事業（ブルーベリー畑の草刈、商品化の研究）
- エ ホタル繁殖事業（カワニナを増やす活動、ホタルサミット開催）

4 五日市物語事業

平成21年度と平成22年度の2箇年をかけて、五日市を題材にして製作した映画「五日市物語」について、平成23年度と平成24年度に劇場で一般公開をした。平成26年度は、映画「五日市物語」を観光資源のひとつとして、平成24年度から実施している五日市地域交流センター3階展示場での展示を継続して行った。また、上映会及びイベントでのPRを実施し、映画を通じて五日市の歴史・文化・自然を多くの方に伝え、郷土愛の醸成を図った。

(1) 「五日市物語」展示場

- ア 開館日 平成26年4月1日から平成27年3月31日（年末年始を除く）
 ※平成26年11月1日から五日市物語展示場の一部に「ゆかりの人展示」を開設
- イ 来場者数 596人（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(2) 映画「五日市物語」無料上映会

| | |
|------|------------------------|
| 開催日 | 平成26年11月22日 |
| 場所 | 五日市地域交流センター まほろばホール |
| 内容 | 映画「五日市物語」2回上映（午前、午後上映） |
| 参加者数 | 1回目57人 2回目27人 |

(3) イベントにおけるPR活動

| | イベント名 | 開催日 |
|---|----------|------------------------|
| 1 | あきる野映画祭 | 平成26年7月20日、7月24日～7月27日 |
| 2 | あきる野市産業祭 | 平成26年11月8日、9日 |

5 ふるさと文化創生事業

豊かな自然や歴史に恵まれたあきる野は、時代ごとに様々な分野で活躍する人々を輩出してきた。こうした地域が誇る先人たちの功績を広め、ゆかりの地を観光資源としてPRするために、「あきる野市ゆかりの人パンフレット」及び「五日市憲法草案ゆかりの地を巡るリーフレット」を平成25年度に作成した。平成26年度は、市内の中学生に1人1冊の配布及び町内会・自治会への周知を行い、郷土愛の醸成に繋げた。

「あきる野市ゆかりの人パンフレット」に掲載した散策モデルコースを基に観光ボランティアガイドの解説を交えながら、ゆかりの地とその周辺を巡るイベントを開催し、ゆかりの人の功績を広めることと、ゆかりの地やその周辺の観光スポットを紹介することで郷土愛の醸成に繋げた。

(1) あきる野市ゆかりの人探訪（五日市憲法草案・萩原タケ、岸忠左衛門ゆかりの地を巡る）

- ア 開催日 平成26年10月25日
- イ 参加者 14名（市内在住11名、市外在住3名）

観光まちづくり活動課 フィルムコミッション係

1 フィルムコミッション事業

(1) 撮影支援

映画・テレビ・CMなどの撮影がスムーズに進行するための環境整備を整えるとともに、経済振興・誘客効果・地域の魅力を再認識するために、撮影を誘致及び支援した。

ア 撮影問合せ及び実施件数

ロケ地等問合せ件数 150件 (内 撮影件数40件、実施率26.7%)

| 月 | 問い合わせ件数(合計) | | | | 撮影実施件数 | | | |
|----|-------------|----|-----|-----|--------|----|-----|-----|
| | 合計 | 内訳 | | | 件数 | 内訳 | | |
| | | 映画 | テレビ | その他 | | 映画 | テレビ | その他 |
| 4 | 11 | 1 | 8 | 2 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| 5 | 7 | 1 | 5 | 1 | 5 | 1 | 3 | 1 |
| 6 | 11 | 2 | 8 | 1 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| 7 | 15 | 2 | 8 | 5 | 5 | 0 | 2 | 3 |
| 8 | 10 | 2 | 6 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 9 | 9 | 2 | 6 | 1 | 4 | 1 | 3 | 0 |
| 10 | 10 | 3 | 5 | 2 | 3 | 1 | 1 | 1 |
| 11 | 15 | 2 | 9 | 4 | 3 | 0 | 2 | 1 |
| 12 | 8 | 1 | 4 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 1 | 13 | 4 | 6 | 3 | 5 | 1 | 3 | 0 |
| 2 | 18 | 3 | 5 | 10 | 5 | 1 | 3 | 1 |
| 3 | 23 | 2 | 13 | 8 | 6 | 0 | 5 | 0 |
| 合計 | 150 | 25 | 83 | 42 | 40 | 7 | 26 | 7 |

イ 支援作品一覧

| N・O | 撮 影 日 | 種 類 | 作 品 名 | あきる野ロケ 出演者 | 撮 影 場 所 |
|-----|-------------|--------------|-----------------------|--|--|
| 1 | 平成26年 5月15日 | テレビ バラエティ | 炎の体育会 TV | 広澤克己 ラルフ・ブライ アント 蛭原徹・宇梶剛 士・堤下敦 | あきる野市民 球場 |
| 2 | 5月18日 | テレビ 情報番組 | L4YOU! | 深沢邦之 (Take2) 板垣龍佑アナウ ンサー | あゆみ橋、佳月 橋付近、沢渡橋 付近、黒茶屋、 石舟橋付近、大 滝、大岳鍾乳 洞、金剛の滝 |
| 3 | 5月22日 | テレビ 教育番組 | NHK テレビ放送 大学 | | 草花クラブハ ウス 草花公園 |
| 4 | 5月23日 | テレビ 情報番組 | 健康カプセ ル! ゲンキの時間 | ザ・たっち 池谷医院院長 | 草花公園 |
| 5 | 6月19日 | テレビ 皇室番組 | 皇室の窓 | | 武蔵五日市駅 観光案内所前 美智子様歌碑 |

| | | | | | |
|----|--------------------------------|----------------------|--|---|--|
| 6 | 6月20日 | テレビ ドラマ | 東京スカール ット 第2話 | 高橋洋 | 軍道地区高台 寺岡地区畑 西野橋上流 |
| 7 | 6月23日 | ケーブル テレビ | JCNテレメデ ィア 情報 | | (情報提供) |
| 8 | 6月24日 | 携帯配信 ショート ムービー | 青い時代 | 天津木村卓 寛・黒澤ゆか り・松下笑一 | 網代弁天洞窟 |
| 9 | 7月6日 7月8日 7月12日 7月13日 | 映 画 | エイプリルフ ールズ | 戸田恵梨香・松 坂桃李・寺島 進・山口紗弥 加・高橋努・浜 辺美波・滝藤賢 一・ユースケ・ サンタマリア・高嶋政伸・ 小澤征悦・おの ののか・手島 優・今野杏南 | 公立阿伎留医 療センター 仲田公園 |
| 10 | 7月9日 | ミュージ ックビデ オ | NEO fromアイド リング!!! MV「キミといた ナツ」 | NEO from アイ ドリング!!! | 小宮久保橋バ ス停 小川の市道他 |
| 11 | 7月21日 | テレビ バラエティ | ピラメキーノ 640 | はんにゃ フルーツポン チ | 旧小峰トンネ ル |
| 12 | 8月5日 他 | 自主映画 | 手のひらに太 陽を | | 草花クラブハ ウス 草花公園 草花路上 |
| 13 | 8月10日 | テレビ ドラマ | ほんとにあつ た怖い話「S 銅 山の女」 | 石原さとみ 小池徹平 | あきる野市五 日市出張所 あきる野市社 会福祉協議会 五日市支所 |
| 14 | 8月30日 | 自主映画 | ヨルイチ ドキ ュメント | | ヨルイチ会場 |
| 15 | 9月10日 9月11日 9月12日 | 映画 | 絢爛たる母性 | 杏野はるな 池田大樹 祭文太郎 | 松街道の榎 小机家住宅 石舟橋 |
| 16 | 9月10日 | テレビ バラエティ | キタノ工務店 | 駒田徳広 | あきる野市民 球場 |
| 17 | 9月12日 | テレビ バラエティ | ペットの王国 | | 秋川溪谷 |
| 18 | 9月19日 | テレビ ドキュメン タリー | 明日はどっち だ | | 秋川キララホ ール周辺 |
| 19 | 9月30日 | 映画 | 仮面ライダー ムービー大戦 2015 | | 秋川キララホ ール前 |
| 20 | 10月30日 | テレビ バラエティ | 世界の果てま でイッテQ | ボビー・オロゴ ン・安田大サー カス(団長) | あきる野市民 球場 |
| 21 | 11月6日 | テレビ バラエティ | ぴったんこカ ン★カン | | 石舟橋 |

| | | | | | |
|----|-----------------|--------------------|--------------------------------------|-------------------|-----------------------------------|
| 22 | 11月7日 | 企業ア ウター 映像 | 人らしく、人を 想う | | あきる野市役 所五日市出張 所 |
| 23 | 12月8日 | 出版物 付属 教習DVD | 川崎宗則のメ ジャー流実践 守備マスター プロジェクト | 川崎宗則 | あきる野市民 球場 |
| 24 | 12月18日 | テレビ ドラマ | 紅雲町のお草 さん | | あきる野市民 球場 |
| 25 | 平成27年 1月9日 | Vシネマ | 烈車戦隊トッ キュウジャー | | 小宮ふるさと 自然体験学校 |
| 26 | 1月12日 | 映画 | 友達のパパが 好き | | 小川の市道 |
| 27 | 1月14日 | テレビ ドラマ | ウロボロス 第4話 | | リバーサイド パークの谷 中引田会館 |
| 28 | 2月4日 | テレビ 情報番組 | 元気のアプリ | | 西秋留小学校 体育館 |
| 29 | 2月16日 | テレビ バラエティ | はじめてのお つかい | | (情報周知) |
| 30 | 2月17日 | コンサート 使用映像 | スーパーガールズ コンサート使用映像 | スーパーガールズ | あきる野市中 央図書館 |
| 31 | 2月20日 | テレビ ニュース | 昼のニュース | | (「あきる野物 語 空色の旅 人」の画像提 供) |
| 32 | 3月2日 | 自主映画 | | | 市民運動広場 |
| 33 | 3月2日 | テレビ ニュース | スーパーJチ ャンネル | | 一丁庵 (秋川溪谷の 映像提供) |
| 34 | 3月3日 | テレビ ニュース | デイリーニョ ース | | (「空色の旅 人」の映像提 供) |
| 35 | 3月7日 3月8日 | 映画 | アンフェア the end | 篠原涼子・永山 絢斗・寺島進 | 阿伎留医療セ ンター |
| 36 | 3月8日 から2週間程度 | テレビ バラエティ | 移住促進番 組! 住むならどっ ち県 第3弾 | 武田修宏 | 市内全域 |
| 37 | 3月15日 | テレビ ドラマ | LOVE理論 | | 小宮ふるさと 自然体験学校 |
| 38 | 3月22日 | テレビ ドラマ | 世にも奇妙な 物語「自縛者」 | 前田敦子 | 小峰台公園 |
| 39 | 3月28日 | テレビ ドラマ | 洞窟おじさん | | 八雲神社 |
| 40 | 3月30日 | 映 画 | のぞきめ | | 深沢集落 |

ウ 撮影における直接経済効果

総額 1,266,838円

(ア) 市施設使用料収入

a 使用施設 あきる野市民球場

b 使用回数 5回

c 使用料総額 820,800円

d 各回の平均使用料 164,160円

(イ) 寄付

a 指定寄付 小宮ふるさと自然体験学校

b 回数 1回

c 寄付金額 20,000円

(ウ) 民間施設使用料

a 使用施設 地区会館・個人住宅等

b 使用箇所 8箇所

c 使用料総額 62,000円

d 各箇所の平均使用料 7,750円

(エ) 市内業者へのロケ弁当注文

a 注文回数 6回

b 総注文数 499食

c 各回平均注文数 約83食

d 注文総額 364,038円

e 各回平均注文額 60,673円

エ 撮影における間接効果

(ア) 当市の認知度ならびに好感度の向上

テレビをはじめとしたメディアに当市が取り上げられ、当市の自然環境を広く伝えることで、当市の一般的な認知度並びに好感度を高めた。

(イ) 地元への誇りの向上

テレビをはじめとしたメディアに当市が取り上げられることで、当市民が地元の良さを見直し、地元への誇りを向上させた。

(ウ) 市民の交流

当市でのテレビや映画などの撮影に際し、市民の協力を得ることで、市民に共通の話題並びに交流を促した。

(2) 映像提供

フィルムコミッション係で独自に撮影し、保存している市内景勝地などの動画素材を資料映像として映像制作者に提供した。

| | 申請日 | 使用媒体 | 提供映像内容 |
|---|-----------|--------------------------|---|
| 1 | 平成27年3月4日 | J:COM八王子 デイリーニュース | 映画「あきる野物語 空色の旅人」予告映像 |
| 2 | 3月9日 | テレビ朝日 スーパーJチャンネル | 1 秋川溪谷(滝) 2 秋川溪谷(空撮) 3 秋川溪谷(水中)～アユ・ウグイ・オイカワ～ |
| 3 | 3月20日 | テレビ東京 住むならどっち県 第3弾 | 1 秋川溪谷 2014 秋から冬 暫定版 2 秋川溪谷 2014 春から夏 完成版 3 あきる野 広徳寺 2014 秋 4 秋川溪谷(滝) 5 秋川溪谷(橋のある風景)他 |

2 市内の記録撮影

フィルムコミッション係で市内の風景ならびにイベントの動画撮影を下記の通り行った。

(1) 市内風景の記録撮影

| NO | 撮影日 | 撮影場所 | 撮影内容 |
|----|-------------|--|-----------|
| 1 | 平成26年 4月 7日 | 雨間・野辺・大悲願寺前階段・小庄 | 桜 |
| 2 | 4月 9日 | 都立秋留台公園・東京サマーランド | 桜 |
| 3 | 4月10日 | 広徳寺・旧戸倉小学校・光厳寺・乙津 花の里・龍珠院 | 桜 |
| 4 | 4月11日 | 山下・小和田 | のらぼう収穫・桜 |
| 5 | 4月15日 | 光厳寺 | 山桜 |
| 6 | 4月16日 | 加茂原・金比羅山 | 菜の花・俯瞰映像 |
| 7 | 4月23日 | 深沢 | 山抱きの大榎 |
| 8 | 4月25日 | 山下・深沢家屋敷跡 | |
| 9 | 5月 2日 | 石舟橋・大滝・柿平 | 春の風景・滝・川 |
| 10 | 5月 9日 | 秋川(館谷)・樽沢林道 | 水中撮影・シャガ |
| 11 | 5月12日 | 佳月橋付近 | 水中撮影 |
| 12 | 5月22日 | 小和田グラウンド付近 | |
| 13 | 5月23日 | 佳月橋付近 | 水中撮影 |
| 14 | 5月29日 | 深沢 | 千年の契り杉 |
| 15 | 6月 3日 | 小和田グラウンド付近 | 空中撮影 |
| 16 | 6月 7日 | 小和田 | 秋川 |
| 17 | 6月13日 | 小和田橋・小和田グラウンド付近 | |
| 18 | 6月18日 | 東秋留橋・高尾橋・小和田橋・小和田 グラウンド・佳月橋付近 | 釣りをする人々 |
| 19 | 6月26日 | 南沢あじさい山・三内川(山下) | あじさい・蛍 |
| 20 | 7月 1日 | 三内川(山下) | 蛍 |
| 21 | 7月 4日 | 南沢あじさい山 | 雨に濡れたあじさい |
| 22 | 7月16日 | 佳月橋・十里木キャンプ場 | |
| 23 | 7月17日 | 秋川橋河川公園 | バーベキューの人々 |
| 24 | 8月 4日 | 石舟橋・落合橋・寺岡 | |
| 25 | 8月 5日 | 石舟橋・小和田橋 | |
| 26 | 8月15日 | 秋川橋・前山公園・小峰公園 | |
| 27 | 8月21日 | とうもろこし畑(秋川) | |
| 28 | 9月 4日 | 小峰公園 | |
| 29 | 9月12日 | 大滝・小滝・大岳鍾乳洞・秋川(乙津) | |
| 30 | 10月16日 | 金剛の滝 | |
| 31 | 11月14日 | 石舟橋・青木平橋付近 | 紅葉 |
| 32 | 11月18日 | 石舟橋・小和田橋・小和田グラウンド 付近 | 紅葉 |
| 33 | 11月21日 | 広徳寺・石舟橋 | 紅葉 |
| 34 | 11月27日 | 石舟橋・青木平橋 | 紅葉 |
| 35 | 平成27年 1月20日 | リバーサイドパークの谷 | 冬枯れ |
| 36 | 1月30日 | 東秋留橋・秋川グリーンタウン・雨間 立体交差・引田橋・山田大橋・小和田 橋・広徳寺・沢戸橋・石舟橋・軍道 | 雪のあきる野 |
| 37 | 2月 6日 | 小和田橋・広徳寺 | 雪融け風景 |
| 38 | 3月25日 | 切欠 | カタクリ |

(2) 市内イベントの記録撮影

| 年 月 日 | 行 事 関 係 | 実 施 場 所 |
|-------------|--------------------------------|---------------------|
| 平成26年 4月12日 | 小峰公園さくら山祭り | 都立小峰公園 |
| 4月19日 | OTODAMA FOREST STUDIO in 秋川溪谷 | 十里木ランド |
| 5月11日 | 第19回あきる野市民スポレク大会 | 都立秋留台公園 |
| 5月17日 | リサイクルフェア | 都立秋留台公園 |
| | 大多摩B級グルメ | 青梅市役所 |
| 5月18日 | 森の子コレンジャー | 小宮ふるさと自然体験学校 |
| 6月7日 | アユ解禁 | 東秋留橋～山田大橋 |
| 6月9日 | 横沢入田植え | 横沢入里山保全地域 |
| 6月21日 | めがせ健康あきる野21 ふれあいウオーク第60回記念イベント | 都立秋留台公園 |
| 7月12日 | あいさつ標語カルタ大会 | 五日市ファインプラザ |
| 7月19日 | 第19回あきる野市民子どもすもう大会 | 秋川体育館 |
| | ～涼みにおいでよ!東京・秋川溪谷～ | 武蔵五日市駅前 |
| 7月20日 | あきる野映画祭映像市・野外上映 | まほろばホール 小和田グラウンド |
| 7月24日～27日 | あきる野映画祭(メインスクリーン) | 秋川キララホール |
| 8月1日 | 港区環境交流事業 | 小宮ふるさと自然体験学校 他 |
| | 五日市百日紅まつり【ライトアップ点灯式】 | 五日市ひろば |
| 8月2日 | あきる野夏まつり | 秋川駅北口駅前大通り |
| 8月9日 | とうろう流し | リバーサイドパークの谷 |
| 8月16日 | 小和田花火大会 | 小和田会館付近 |
| 8月23日 | 五日市百日紅まつり【流し踊り】 | 五日市郷土館～秋留野広場 |
| 8月30日 | ヨルイチ | 武蔵五日市駅～子生神社 |
| 9月9日 | 二宮神社例大祭 | 二宮神社・二宮神社周辺 |
| 9月13日、14日 | 岩走神社例大祭 | 岩走神社・岩走神社周辺 |
| 9月20日 | 西中運動会ラジオ体操 | あきる野市立西中学校 |
| 9月28日～30日 | 阿伎留神社例大祭 | 阿伎留神社・阿伎留神社周辺 |
| 10月4日 | 増戸小学校・中学校合同運動会 | 増戸小学校・中学校 |
| 10月5日 | 芋煮と伝統漁法 | リバーサイドパークの谷 |
| 10月8日 | 横沢入稲刈り | 横沢入里山保全地域 |
| 10月12日 | ハセツネCUP24時間(スタート) | 五日市中学校 |
| 10月18日 | 第19回あきる野市健康のつどい | 秋留野広場 |
| 10月25日 | 市民文化祭 展示(五日市) | 五日市会館 |
| 11月1日 | 市民文化祭 展示(秋川) | 秋川体育館 |
| 11月8日 | リサイクルフェア | 都立秋留台公園 |
| 11月8日、9日 | あきる野市産業祭 | 都立秋留台公園 |
| 11月16日 | 紅葉めぐりツアー | 武蔵五日市駅～西青木平橋 |
| 11月22日 | 秋川溪谷紅葉まつり | 武蔵五日市駅前 |
| | 映画「五日市物語」無料上映会 | まほろばホール |
| 11月27日 | 秋川駅北口イルミネーションカウントダウン | 秋留野広場 |
| 11月28日 | 武蔵五日市駅イルミネーション点灯式 | 武蔵五日市駅前 |

| | | |
|-------------|--------------------|-----------------------|
| 平成27年 1月 2日 | 七福神めぐり | 武蔵五日市駅～秋川溪谷瀬音の湯 |
| 1月10日 | だるま市 | 檜原街道沿い歩道 |
| 1月11日 | どんど焼き | 第2水辺公園（油平・下代継）、日の出山から |
| 1月12日 | どんど焼き | 菅瀬橋上流（四軒在家） |
| 1月18日 | 第20回あきる野市民綱引き競技大会 | 秋川体育館 |
| 2月 3日 | 節分祭 | 大悲願寺・二宮神社 |
| 2月20日 | 東海大菅生高校野球部甲子園出場壮行会 | あきる野市役所本庁舎 |
| 2月28日 | 東名自動車道海老名SA観光キャラバン | 海老名サービスエリア |
| 3月14日 | マス・ヤマメ解禁 | 沢戸橋～山田堰 |

3 市制施行20周年記念映画制作

市制施行20周年を記念した映画「あきる野物語 空色の旅人」を制作している。四季を通じた市内の風景映像を中心に、ドラマ部分のシーンと全編にナレーションが加わる構成となっている。映画の制作はフィルムコミッション係を中心に市役所の職員と市内の映画制作グループ「五日市キネマ団」のメンバーで行っている。

ドラマ部分の撮影は各季節に1回ずつ行うが、平成26年度は下記のとおり秋パートと冬パートの撮影を行った。

(1) 秋パート

| | |
|---------|---|
| 撮影日 | 平成26年12月11日 |
| 場所 | 石舟橋、秋川溪谷瀬音の湯（足湯） |
| 内容 | 1 石舟橋を渡る少女（秋穂）を天使が見ている。 2 足湯に座っている天使、少女（秋穂）と少年（秋斗）の交流。 |
| 出演者（役名） | 平山あや（天使）、石井芳歩（秋穂）、芦田愛斗（秋斗） |

(2) 冬パート

| | |
|---------|----------------------------|
| 撮影日 | 平成27年2月25日 |
| 場所 | 小宮久保橋バス停 |
| 内容 | バス停に座っている天使と前を通る老女（フユ）の交流。 |
| 出演者（役名） | 平山あや（天使）、高麗道子（フユ） |

4 宣伝広告

(1) あきる野フィルムコミッションのリーフレット作成

フィルムコミッション事業の周知を目的として、あきる野フィルムコミッションのリーフレットを3000部作成し、テレビ・映像製作者への配布及び観光商工課、観光まちづくり活動課の窓口に掲出し配布を行っている。

(2) インターネットの活用

映像制作者を対象に市内のロケーションなどを紹介するフィルムコミッション係（「あきる野フィルムコミッション」）専用ホームページを立ち上げた。また、市内のロケーションを強力に発信していくためフィルムコミッション係専用動画配信チャンネル（YouTube）を立ち上げた。

ア 「あきる野フィルムコミッション」ホームページ統計データ

(ア) 期間 平成26年9月1日～平成27年3月31日（212日）

(イ) 閲覧者数 (月平均) 1,422人 (203人)

(ウ) ページ閲覧数 12,522回 (複数回閲覧者含む)

(エ) 各閲覧者の平均ページ閲覧数 約9回

イ 「あきる野フィルムコミッション」動画配信チャンネル (YouTube) 統計データ

(ア) 期間: 平成26年7月17日～平成27年3月31日 (259日)

(イ) 視聴回数 969回

(ウ) 掲載動画数 12本

(エ) チャンネル登録者数 7人 (平成27年3月31日現在)

(3) 東京都との共同ロケハンツアーの実施

映像制作者を対象に市内のロケーションを紹介する東京都 (東京ロケーションボックス) 主催ロケハンツアーが当市で実施された。

| | |
|------|---|
| 開催日 | 平成27年3月17日 |
| 場所 | コース: 草花公園～あきる野市役所本庁舎～大悲願寺～小机家住宅～秋川橋河川公園～小和田橋～佳月橋～あきる野市役所五日市出張所～広徳寺～石舟橋～秋川溪谷瀬音の湯～軍道高台～小宮ふるさと自然体験学校 |
| 参加者数 | 7人 |